

# 社会福祉法人博友会 令和4年度 事業報告

## 目 次

・ 法人の概要 .....	2
・ 社会福祉法人 博友会 .....	3
・ 特別養護老人ホーム白雪 .....	6
・ 特別養護老人ホーム高砂 .....	15
・ フジ高砂クリニック .....	19
・ 特別養護老人ホーム・高齢者住宅なでしこ .....	20
・ 特別養護老人ホーム・ケアハウスすずらん .....	25
・ すずらん鍼灸治療院 .....	30
・ すずらん託児所 .....	30
・ ケアハウスやまぼうし.....	32
・ 社会福祉法人博友会指定地域密着型通所介護事業所.....	36
・ 特別養護老人ホームふじあざみ .....	41
・ とらのこ保育園 .....	48
・ 菜の花こども園 .....	52

## 法人の概要

法人名 社会福祉法人博友会  
住 所 静岡県御殿場市川島田字南原270番地

第一種社会福祉事業 特別養護老人ホーム 白雪 (定員120名)  
特別養護老人ホーム 高砂 (定員80名)  
特別養護老人ホーム なでしこ (定員29名)  
特別養護老人ホーム すずらん (定員150名)  
ケアハウス すずらん (定員100名)  
ケアハウス やまぼうし (定員60名)  
特別養護老人ホーム ふじあざみ (定員100名)

第二種社会福祉事業 短期入所生活介護 白雪 (定員20名)  
デイサービスセンター 白雪 (定員30名)  
デイサービスセンター 高砂 (定員10名)  
短期入所生活介護 百寿 (定員44名)  
とらのこ保育園 (定員90名)  
地域子育て支援拠点事業 プチとらパーク  
とらのこ保育園 一時預かり事業  
短期入所生活介護 すずらん (定員30名)  
デイサービスセンター すずらん (定員30名)  
社会福祉法人博友会指定通所介護事業所 (定員15名)  
菜の花こども園 (定員90名)  
地域子育て支援拠点事業 なのはなパーク  
菜の花こども園 一時預かり事業  
短期入所生活介護 ふじあざみ (定員20名)  
デイサービスセンター ふじあざみ (定員20名)

公 益 事 業 白雪居宅介護支援センター  
高砂居宅介護支援センター  
フジ高砂クリニック  
サービス付高齢者向け住宅なでしこ  
すずらん鍼灸治療院  
すずらん託児所  
社会福祉法人博友会指定居宅介護支援事業所

## 沿革

平成17年	2月	法人設立認可
平成18年	1月	特別養護老人ホーム 白雪 設置認可
	2月	特別養護老人ホーム 白雪 開設 (定員：入所120名 ショートステイ20名 デイサービス15名)
平成19年	4月	デイサービスセンター 白雪 定員30名に増員
	6月	白雪居宅介護支援センター 開設
平成22年	4月	とらのご保育園 開設 (定員90名) 短期入所生活介護 百寿 開設 (定員44名)
平成23年	5月	特別養護老人ホーム高砂 開設 (定員：入所80名 デイサービス15名) 高砂居宅介護支援センター 開設 フジ高砂クリニック 開設
平成24年	5月	地域密着型特別養護老人ホームなでしこ 開設 (定員29名) サービス付高齢者向住宅なでしこ 開設 (定員53名)
	9月	特別養護老人ホームすずらん 開設 (定員：入所150名 ショートステイ30名 デイサービス30名) ケアハウスすずらん 開設 (定員100名)
平成26年	4月	障害者短期入所事業所 白雪 開設
	6月	障害者短期入所事業所 百寿 開設
	8月	すずらん鍼灸治療院 開設
平成27年	4月	ケアハウスやまぼうし 開設 (定員60名) 山中湖診療所 開設
	5月	すずらん託児所 開設 (定員12名)
	8月	山中湖診療所が平野診療所として移設
平成28年	4月	すずらん託児所 定員15名に増員 社会福祉法人博友会指定通所介護事業所 開設 (定員15名) 社会福祉法人博友会指定居宅介護支援事業所 開設 菜の花こども園 開設 (定員90名)
平成29年	2月	平野診療所 医療法人社団青虎会へ移管
令和1年	4月	障害者短期入所事業所 白雪 廃止 障害者短期入所事業所 百寿 廃止
令和1年	6月	障害者基準該当生活介護事業所白雪 廃止
令和3年	11月	特別養護老人ホームふじあざみ 開設 (定員：入所100名 ショートステイ20名 デイサービス20名)
令和4年	8月	ふじあざみ寮 開設
令和5年	3月	デイサービス高砂 定員10名に変更
令和5年	3月	すずらん託児所 休止

## 法人事業報告

- 令和4年 6月 3日 監事監査  
(業務) 業務執行状況について監査実施  
(会計) 財産状況について監査実施
- 令和4年 6月 7日 理事会  
報告事項  
・ 理事長専決事項の報告  
・ 監事監査報告  
・ 印野地区職員寮建設の進捗状況報告  
決議事項  
・ 令和3年度事業報告並びに計算書類等の承認の件  
・ 社会福祉充実残高の算定の件  
・ 会計監査人の報酬の件  
・ 高嶺の森のこども園整備の進捗状況報告及び資金計画の件  
・ 定時評議員会の招集の件
- 令和4年 6月 21日 評議員会  
報告事項  
・ 理事長専決事項の報告  
・ 監事監査報告  
・ 印野地区職員寮建設の進捗状況報告  
決議事項  
・ 令和3年度事業報告並びに計算書類の承認の件  
・ 社会福祉充実残高の算定の件  
・ 会計監査人の報酬の件  
・ 高嶺の森のこども園整備の進捗状況報告及び資金計画の件
- 令和4年 7月 28日 理事会 (決議の省略)  
決議事項  
・ 高嶺の森のこども園新築工事入札結果報告及び契約締結の件  
・ すずらん託児所休止の件
- 令和4年 11月 29日 監事監査  
(業務) 業務執行状況について監査実施  
(会計) 財産状況について監査実施
- 令和4年 11月 29日 理事会  
報告事項  
・ 理事長専決事項の報告  
・ 監事監査報告

- 決議事項
- ・ 令和4年度第一次補正予算の件
  - ・ 経理規程の変更の件
  - ・ 施設の長の選任の件
  - ・ 高嶺の森のこども園非課税証明書取得の件
  - ・ 高嶺の森のこども園整備に係る市道の帰属の件
  - ・ 高嶺の森のこども園資金計画に係る福祉医療機構借入金額変更の件
  - ・ 評議員会の招集の件

令和4年12月13日

評議員会

報告事項

- ・ 理事長専決事項の報告
- ・ 監事監査報告

決議事項

- ・ 令和4年度第一次補正予算の件
- ・ 経理規程の変更の件
- ・ 施設の長の選任の件
- ・ 高嶺の森のこども園非課税証明書取得の件
- ・ 高嶺の森のこども園整備に係る市道の帰属の件
- ・ 高嶺の森のこども園資金計画に係る福祉医療機構借入金額変更の件

令和5年3月13日

理事会

報告事項

- ・ 理事長専決事項の報告
- ・ 高嶺の森のこども園整備報告

決議事項

- ・ 令和4年度第二次補正予算の件
- ・ 令和5年度事業計画の件
- ・ 令和5年度当初予算の件
- ・ 定款変更の件
- ・ 施設の長の任免の件
- ・ 評議員会の招集の件

令和4年3月28日

評議員会

報告事項

- ・ 理事長専決事項の報告
- ・ 高嶺の森のこども園整備報告

決議事項

- ・ 令和4年度第二次補正予算の件
- ・ 令和5年度事業計画の件
- ・ 令和5年度当初予算の件
- ・ 定款変更の件
- ・ 施設の長の任免の件

# 特別養護老人ホーム白雪 事業報告

## 1. 利用者の状況

令和5年3月末現在

### ●特別養護老人ホーム(入所)白雪

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
御殿場・小山	2	3	43	38	14	100	3.6	3
裾野	0	0	5	6	0	11	3.5	0
その他	1	0	4	3	1	9	3.3	0
合計	3	3	52	47	15	120	3.6	3

### ●短期入所生活介護(ショートステイ)白雪

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	2	3	27	16	19	17	6	90	2.6

### ●通所介護(デイサービス)白雪

介護度	事業対象	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	2	5	10	34	17	7	3	1	79	1.4

### ●居宅介護支援センター白雪

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	0	0	34	16	18	7	5	80	2.2

### ●短期入所生活介護(ショートステイ)百寿

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	0	1	9	8	16	12	3	49	2.8

## 2. 利用者・家族との連携

利用者に快適な生活をしていただくために、利用者本人はもとより、利用者家族に施設へのご理解をいただき、また、率直なご意見をいただくため、日頃より家族とのコミュニケーションを図るよう努めた。

### ●家族会活動状況

6月	施設周辺の草取りボランティア	※新型コロナウイルス感染対策のため中止
----	----------------	---------------------

### ●外出・外泊状況

新型コロナウイルス感染対策のため実施なし

●面会の状況

月別件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
窓越し面会	47	51	59	48	36	52	47	59	44	51	44	58	596	50
リモート面会	7	9	10	11	11	9	10	10	9	10	4	6	106	9
看取り者面会	2	1	0	1	1	1	0	0	1	2	5	2	16	1
計	56	61	69	60	48	62	57	69	54	63	53	66	718	60

**3. 地域との交流・施設開放の取り組み**

地域との交流を図るため、従来は地域交流スペースの地域開放を積極的に行っているが、感染予防のため、地域交流スペースでの集まりを控えた。

**4. 情報公開の取り組み**

事業報告書、決算書、事業計画書、予算書をHPに公開するとともに、受付にて回覧に供している。  
『白雪新聞』を請求書送付の際、ご家族に向けて同封。（直接面会が出来ないため、施設での様子をお伝えしている。）

**5. 苦情解決の取り組み**

玄関前及びダイルーム前にご意見箱を設置。 ●事業所別  
令和4年度 ご意見箱件数 0件

	特養	短期	通所	百寿
口 頭	1	5	0	2
電 話	0	0	2	2
連絡帳	0	0	2	0

**6. 主な年間行事**

外出する機会を増やすことや、家族と一緒に楽しむ、又、地域参加型の行事計画に努めた。

月	行 事 内 容
4	お花見鑑賞会（感染症対策のため中止）
6	さつき展・お茶会（感染症対策のため中止）
7	七夕（各ユニットで開催）・杉名沢区盆踊り交流（感染症対策のため中止）
8	納涼祭（各ユニットで開催）
9	敬老会（各ユニットで開催）・御殿場ふれあい広場（感染症対策のため中止）
10	秋の行事（各ユニットで開催）
11	文化展（作品鑑賞月間） 朝日小学校交流会（感染症対策のため中止）
12	15日 クリスマス会（各ユニットで開催） 21,22日 餅つき大会（各階で開催）
1	初詣（感染症対策のため中止） 新春行事（各ユニットで開催）
2	1日～21日 開設記念行事写真撮影

※各ユニットにて日々のレクリエーションを実施

## 7. クラブ活動の状況

従来、クラブ活動指導員(ボランティア)による様々なクラブ活動を定期的に行っているが、感染症対策のため中止した。

## 8. 会議開催の状況

### ●リーダー会議

開催時期：毎月第2月曜日

出席者：施設長、介護長、介護長代理、事務長、ユニットリーダー、百寿、デイ、看護師、栄養課、営繕の各リーダー、リハビリ

開催日	主 な 議 題
4月11日	・新年度リーダー業務(役割・預り金等) ・人事異動、職員体制 ・新年度書類提出の説明 ・各部署連絡事項
5月9日	・コロナ感染対策 ・事故報告 ・時間外・有休休暇について ・各部署連絡事項 ・カンファレンス・ユニット会議について ・春の交通安全運動
6月13日	・コロナ感染対策 ・事故報告 ・4回目ワクチン接種説明 ・各部署連絡事項
7月11日	・コロナ感染対策 ・事故報告 ・利用者ワクチン接種実施について ・薬局変更 ・技能実習生2名 ・各部署連絡事項
8月16日	・コロナ感染対策 ・事故報告
9月12日	・コロナ感染対策 ・事故報告
10月3日	・コロナ感染対策【クラスター発生後の注意喚起】 ・事故報告 ・職員4回目ワクチン接種説明 ・介護職員ベースアップ等支援加算について ・非常勤職員契約書 ・抗原検査実施 ・電気検査日程(全停電) ・各部署連絡事項
11月14日	・コロナ感染対策 ・事故報告 ・食事介助時の感染対策 ・面会時の身だしなみ ・年末調整書類 ・年末年始大掃除 ・各部署連絡事項
12月12日	・コロナ感染対策 ・事故報告 ・安全運転勉強会 ・車椅子確認 ・抗原検査実施 ・各部署連絡事項
1月10日	・コロナ感染対策 ・インフルエンザ・ノロウイルス感染対策 ・事故報告 ・職員健診 ・光熱費高騰(節電について) ・看護学校実習日程 ・各部署連絡事項
2月13日	・コロナ感染対策 ・事故報告 ・Chatwork 説明 ・各部署連絡事項 ・PHS 取扱い注意 ・稼働率について
3月14日	・コロナ ・事故報告 ・来年度に向けての準備 ・年度末の預かり金、教養娯楽費の締め ・ノートパソコン使用 ・各部署連絡事項

### ●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：各ユニット・部署職員

主な議題：多職種参加のカンファレンス内容をユニット職員で共有し、統一したケアができるように会議を開催、ユニット業務の見直し、改善を検討。



## 9. 外部研修参加の状況 (オンライン研修)

月 日	内 容	職 種	人数
4月19日	広報力向上委員会 人を惹きつける広報力	広報委員長	1
5月30日	イマドキ世代の育て方研修	事務長	1
7月26日	安全運転講習会	営繕	1
9月14～16日	衛生管理者免許試験準備講習会	事務長	1
11月11日	福祉・介護施設の管理者等を対象とした感染対策講座	施設長 介護長	2
11月24日	令和4年度静岡県老人福祉施設協議会 東部支部防災研修	防火管理者	1
1月19日	令和4年度 結核患者服薬支援者研修会	看護師	1
2月1日～ 3月14日	令和4年度 高齢者権利擁護等推進事業 「身体拘束廃止フォーラム」	相談員 介護職員	5

## 10. 研修会の状況

なし

## 11. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
感染対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設内の感染防止のための計画立案</li> <li>施設内教育(勉強会2回開催)・加湿器の設置・管理</li> <li>感染予防の為の環境整備とマニュアルの実施</li> </ul>	毎月 定期委員会 4月 感染対策のため中止・食中毒ポスター作成 ・マットレス乾燥準備・リビング加湿器回収 5月 冬季感染症ポスター回収・食中毒ポスター 掲示 6月勉強会準備 6月 勉強会「感染隔離対応から見えたこと」放 映 天日干し状況確認 感染予防物品確認 7月 マットレス天日干し確認 天日干し状況確認 8・9月 天日干し状況確認 10月 食中毒ポスター回収 勉強会準備 冬季感染予防ポスター作成・掲示 11月 各ユニット加湿器配布 チェックリスト配布 勉強会状況確認 12月 勉強会「感染症対策について&ガウンテ クニック」放映 インフルエンザ・ノロウィルス 職員へ予防注意喚起 各ユニット加湿器清 掃チェック 1月 全機種加湿器清掃チェック 2月 加湿器清掃チェック 本年度振り返りアン ケート配布 3月 加湿器清掃チェック・年間振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>6月勉強会は、感染発生時の手順を動画放映。実際の現場での写真を載せて理解しやすくシミュレーションできた。</li> <li>年2回白雪・百寿で感染発生時のシミュレーションを行った。</li> <li>各ユニットリビングに1台、加湿器を設置。フィルターが無い所は、購入補充。不具合な加湿器は新規購入。</li> </ul>

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
広 報	白雪の話題や日々の様子をお伝える。	毎月 定期委員会 4月 リーダー写真撮影・コメント用紙配布 5月 ユニット紹介 6月 新聞(リーダー紹介) 7月 ユニット紹介・リーダー紹介掲示 新聞(七夕・技能実習生紹介) 8月 フォトコンテスト依頼 9月 敬老の日写真撮影 フォトコン応募 10月 新聞(敬老の日6ユニット紹介) 11月 新聞(敬老の日6ユニット紹介) 12月 クリスマス会記事依頼 新聞(文化展 他) 1月 新聞(新年挨拶・クリスマス会) 2月 新聞用コメント依頼 3月 新聞(1年間で笑顔になった事)	・フォトコンテストは、開催日程が例年よりも早く、各ユニットの募集期間が短くなってしまったので、実施確認をする。 写真画像が各ユニットによって差が出てしまった。 ・新聞に、全ユニットの紹介が出来なかったため、来年度は全ユニット紹介が出来るように工夫する。
事故対策 抑制禁止	妨げる事故を防止する。その為の情報の共有と勉強会を開催する。事故の発生時には、迅速に対応し再発防止に努める。	毎月 定期委員会 4月 緊急事故対策会議・タッチコール・L字バー 一点検管理・各ユニットのヒヤリハット対策 用紙回収・確認。 5月 勉強会のテーマ・内容検討 6月 購入書籍の選定 7月 新規書籍購入。勉強会開催「事故防止・ ヒヤリハットについて」 8月 書籍回覧について 9月 書籍回覧開始 10月 毎月の活動報告 11月 勉強会テーマ・内容の検討 12月 1月勉強会内容完成・予演会 1月 勉強会「事故が起こる前に出来る事」 2月 書籍回覧まとめ 反省アンケート配布 3月 1年の反省	・今年度の勉強会は来年度に活用できるよう委員会の基本を中心に作成した。 ・物品が適材適所で使われているかの確認まで至らなかった。来年度物品の管理方法を検討する。 ・ヒヤリハット用紙のヒヤリなのか、事故なのかの判断が職員によって違いがあるため、統一できるようにレクチャーして行きたい。
省 エ ネ	介護報酬の改定により施設経営の状況が変化、無理なく経費を抑えられるように、施設・職員全体で経費削減に取り組んでいく。	毎月 定期委員会 4月 今年度活動について議事録配布 5月 委員顔合わせ 6～9月 省エネアンケート実施について 10月 省エネアンケート実施 11月 〃 1月 省エネアンケート実施状況について (進捗状況確認) 2月 省エネ呼び掛け表示作成・掲示実施について 3月 今年度活動のまとめと反省	・昨今の燃料費高騰による電気代値上げの影響を受けて今後の動向を注視し、エアコンや電灯等の省エネ運転・運用が適切に行える様、呼び掛けと意識向上・周知徹底を図る等、経費削減に寄与出来るような活動を職員全員で展開して行きたい。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
行事	白雪、百寿をご利用されている皆様とその御家族様に、行事を通じて季節の移り変わりを感じていただき、生活に張りを持ち豊かに過ごしていただく。	毎月 定期委員会 4月 雛人形片付け 5月 人形飾付 5月 人形片付け 6月 さつき展・朝日小交流会中止 7月 七夕行事 8月 納涼祭(各ユニット) 9月 敬老会(各ユニット) ふれあい広場中止 10月 文化展(作品鑑賞月間) 11月 朝日小交流会中止 12月 クリスマス会(各ユニット)、餅つき大会(各階にて) 1月 新春行事(各ユニット) 2月 第17回開設記念 3月 雛人形飾付	・感染症対策の為、季節の行事等、出来る範囲で行った。 ・七夕は実施できたが、もう少し七夕らしい行事が出来たのでは。 ・文化展はユニットで協力してより良い物が出来るようにして行きたい。 ・利用者様はクリスマス会に関心が薄いのもっと案を出し合って多くの方に興味を持って頂く事を目指す。
安全衛生	職場における職員の安全と健康を確保するとともに、快適な作業環境の形成を促進する。	毎月 作業環境管理点検、給食従事者の検便、雇用時健康診断、定期委員会 4月 作業環境管理担当者の決定 5・6月 作業環境管理点検 7月 利用者健診準備・夜勤者健診準備 8月 利用者健診・夜勤者健診実施 9月 勉強会資料提出 10月 作業環境管理点検 11月 勉強会「VDT 症候群・肩こり腰痛体操」 12月 ユニット大掃除チェック表配布 1月 職員健診準備 2月 職員健診・ストレスチェック実施 1年間の反省・アンケート実施 3月 活動報告	・作業環境管理の為の点検がしっかりできた。 ・毎月1日に下駄箱清掃を当番制で行った。 ・勉強会では、肩こり腰痛体操の動画撮影を行い職員に発信出来た。
身体拘束禁止・虐待防止	・抑制をしないケアを実施し、介護サービスの質の向上を図る。 ・虐待防止を徹底し、虐待が発生しないように努める。	毎月 委員会開催 4月 運営規定・指針確認 5月 勉強会グループ分け・準備 6月 高齢者虐待アンケート配布 7月 高齢者虐待アンケート集計 8月 高齢者虐待アンケート準備 9月 高齢者虐待アンケート配布 10月 高齢者虐待アンケート集計 勉強会「スピーチロックについて」 11・12月 3月勉強会の準備 1月 感染対策の為委員会中止 2月 3月勉強会の準備 3月 勉強会「高齢者虐待・抑制自己チェックシート」から考えよう	・勉強会の班分け方法を変更。(2回とも各班同じテーマ担当) ・アンケートの集まりが悪く集計に時間がかかった。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
生活向上	入居者様の生活の質の向上を目指し、環境整備などを行い、「長生きしてよかったのお手伝い」の実践を目的として活動する	毎月 定期委員会 ユニット環境チェック 4月 副委員長選出 5月 入居者情報変更について 他施設との意見交換 6・7月 入居者情報内容確認 8・9月 ユニットケア勉強会内容検討 10・11・12月 入居者情報内容確認 1・2月 ユニットケア勉強会内容確認 3月 ユニットケア勉強会(動画視聴)	・年間を通して取り組む内容を考えるのに時間がかかり、入居者情報変更と勉強会のみになってしまった。
教 育	勉強会や研修等を通して職員の業務上必要な知識・技術の向上を図る	毎月 定期委員会 4月 準備期間 5月 勉強会予定確認 6月 感染隔離対応から見えてきた事 7月 事故防止・ヒヤリハットについて 8月 9月 予定勉強会延期お知らせ 9月 水分補給と口腔嚥下体操 10月 スピーチロックについて考えよう 11月 VDT 症候群・肩こり腰痛体操 12月 冬季感染症とガウンテクニック 1月 事故が起こる前に出来る事 2月 看取りケア研修 3月 高齢者虐待と抑制・自己点検シートから考えよう	・ビデオ撮影の人集めに苦労した。 ・編集作業に手間取って開催が少し遅れてしまった委員会もあった。 ・勉強会の理解度も高く評価され、動画内容の質が向上している。
給食・嚥下	・利用者様に合った食事内容の見直し、衛生管理の指導。 ・嚥下・摂食障害への対応や予防について助言指導・啓発	毎月 定期委員会・冷蔵庫チェック・白雪レストラン(献立表)発行・誕生日献立・行事献立考案 4月 委員会開催の時間帯アンケート実施 5月 通常活動 6月 勉強会(内容検討) 7月 勉強会(準備) 8月 通常活動 9月 通常活動・勉強会「水分補給と口腔嚥下体操」 10月 情報シート改訂 とろみ剤変更 11月 〃 とろみ剤お試し結果報告 12月 とろみ剤モニタリング実施 1月 嗜好調査準備 とろみ剤まとめ 2月 次年度計画 嗜好調査(実施集計) 3月 今年度反省 嗜好調査(結果配布)	・出席率向上の為 ST 評価と委員会の時間を分け出やすい時間帯へ変更。 ・嚥下情報シートはユニットから何を診て貰いたいかわかるように教えるのと評価がしやすいため、今後は聞き取りをして行く。 ・勉強会は準備期間が短かったが、内容が充実していたと思う。資料作成してユニット配布したが、その後のフォローアップが少なかったため、検討が必要であった。 ・委員会職員で協力して、無事に運用することができた。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
防 災	<p>・火災等人的災害の予防と地震・風水害・雪害等の自然災害時の救助および、被害の軽減を図る。</p> <p>・生活のいろいろな場面を想定して訓練を行う。</p> <p>・防災用具等の使用方法と効果を認識する。</p>	<p>毎月 定期委員会</p> <p>4 月 新人職員に避難経路図・初期消火の対応資料配布</p> <p>5 月 事務室横消火栓より放水訓練</p> <p>6 月 キャリアマット搬送訓練</p> <p>7 月 消火器・消火栓の使用説明 小型発電機試運転</p> <p>8 月 施設内外自主定期点検</p> <p>9 月 火災通報専用電話訓練</p> <p>10 月 百寿消防設備取扱説明 小型発電機の取扱い</p> <p>11 月 総合防災訓練 Jアラートにより緊急地震予報受診後の訓練</p> <p>12 月 手作り防災用品作成①</p> <p>1 月 手作り防災用品作成②</p> <p>2 月 施設内外自主定期点検</p> <p>3 月 通勤時・送迎時の避難行動確認</p>	<p>・停電時の電源確保のため、非常用小型発電機を1台追加購入。</p> <p>・自主定期点検の徹底</p> <p>・非常食管理の徹底 賞味期限前にどうするか検討</p> <p>非常食を一度に大量確保するのではなく、毎月少量を購入した方が賞味期限上良策ではないか。</p> <p>・水運搬方法の検討</p> <p>・非常階段の塗装実施検討</p>
園芸・飼育	<p>白雪・百寿の美化活動</p> <p>飼育活動</p>	<p>・月～土 飼育小屋周辺清掃</p> <p>・毎月 定期委員会 施設周辺の花管理</p> <p>4 月 ひまわり種まき</p> <p>5 月 羊の毛刈り</p> <p>6～9 月 施設周辺の管理</p> <p>10～3 月 施設周辺の管理・清掃</p>	<p>・飼育小屋周辺の清掃・餌やり・施設周辺の花管理は、毎日行った。</p>

白雪 事故対策・抑制禁止委員会 活動報告別表

●令和4年度 ヒヤリ・はっと集計報告

場所 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
白 樺	2	3	2	2	2	2	3	1	0	1	3	0	21
楠	4	4	4	6	1	4	1	0	4	1	0	2	31
椿	4	7	5	1	0	1	1	2	2	3	2	2	30
桜	4	5	3	1	2	1	1	6	2	4	3	4	36
白 百 合	1	13	3	3	5	8	4	5	3	6	1	4	56
牡 丹	2	0	2	5	4	2	1	2	0	0	0	0	18
山 吹	6	9	3	3	3	3	2	8	2	8	9	2	58
天 城	2	4	1	3	1	2	3	3	0	0	2	4	25
愛 鷹	4	2	2	4	4	3	3	0	2	2	4	3	33
金 時	9	4	3	3	6	8	2	0	2	0	1	4	42
足 柄	6	1	2	0	2	1	1	1	0	3	3	8	28
富 士	3	2	3	7	1	2	1	1	1	1	3	5	30
シ ョ ー ト	1	0	1	0	11	2	0	2	0	0	0	0	17
百 寿	19	15	23	18	21	10	4	3	10	15	9	14	161
デ イ	1	3	1	0	2	2	0	1	0	1	3	2	16
ユ ニ ッ ト 外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	68	72	58	56	65	51	27	35	28	45	43	54	602

内容 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
転 倒	32	25	22	21	21	18	10	16	11	12	18	22	228
転 落	12	17	11	7	13	11	4	9	4	15	12	12	127
対人トラブル	0	0	0	1	1	2	0	0	0	1	0	0	5
離設・離設の危険	1	4	2	3	5	1	3	0	0	4	0	3	26
異 食	2	0	3	1	3	2	1	1	3	1	2	1	20
暴言・暴力	0	11	2	1	1	5	1	3	1	0	3	0	28
不潔行為	1	5	2	2	13	0	4	4	1	1	0	3	36
誤 嚥	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2
誤 薬	1	2	3	1	2	3	0	0	2	1	3	3	21
外 傷	17	6	9	13	6	6	2	1	3	8	4	7	82
そ の 他	2	2	4	6	0	3	2	1	2	2	1	2	27
時間帯 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
7時～13時	16	18	18	14	14	12	4	5	4	16	15	20	156
13時～19時	20	22	22	16	22	18	15	14	10	17	19	19	214
19時～0時	18	17	10	14	13	8	4	5	5	8	4	6	112
0時～7時	14	15	8	12	16	12	4	10	9	4	5	9	118
不 明	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2

●令和4年度 事故集計報告

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
事故報告件数	4	2	4	2	0	0	5	1	3	0	3	2	26

# 特別養護老人ホーム高砂 事業報告

## 1. 利用者の状況

令和5年3月末現在

### ●特別養護老人ホーム(入所)高砂 平均在所期間 4年6ヶ月

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
沼津	0	4	15	25	19	63	3.5	20
長泉	0	0	1	1	0	2	3.5	2
裾野	0	1	1	0	0	2	2.5	0
御殿場	0	0	2	1	0	3	3.5	0
三島	0	0	1	0	0	1	3.5	0
その他	0	0	2	6	0	8	3.5	1
合計	0	5	22	33	19	79	3.5	23

### ●通所介護(デイサービス)高砂

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	1	4	3	2	1	0	0	11	1.1

デイサービスにおいては、コロナ感染を懸念し利用を一時中止する利用者様や、クラスターが発生した住居型有料老人ホームからの通所について昨年度から引き続き利用中止が見られた。新規利用者も若干増えたものの、長年利用していた方が入所したり入院など見られ、利用率は減少した。

沼津市内のデイサービスが非常に多く、全体的な平均稼働率低下が続いていたため、人員配置基準を緩和する目的も兼ね、3月より利用定員数を15名から10名に変更している。

## 2. 利用者・家族との連携

昨年度に引き続き県内のコロナ感染者数が増加したため窓越し面会を実施した。看取り対象の方にはベランダからの窓越し面会、年明けからはガウン着用の元で居室での短時間面会を実施した。昨年度に比べて面会数は増加している。

昨年度から継続して各ユニットでご家族へ利用者様の写真付きのお手紙を出すなど、近況報告に努めた。面会時にはタブレットを活用し近況を写真でお伝えできるようにしている。

面会の状況

月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数
4	28	0.93	10	20	0.6
5	37	1.2	11	21	0.7
6	27	0.9	12	45	1.5
7	25	0.8	1	31	1.0
8	19	0.6	2	31	1.1
9	19	0.63	3	60	2.0
				平均	0.9

※月平均面会件数 30.3件

## 3. 苦情解決の取り組み

玄関前にご意見箱を設置      ご意見投稿件数 0件

#### 4. 主な年間行事

本年度は近隣の公園に散歩に出かける、桜の時期に公園へ行くなどの簡易的な外出を含め、ユニット内で行事計画を実施した。共通での思い出作りとして、餅つき・運動会など施設内で完結できる行事も実施した。

ご家族に参加していただく新緑祭と敬老会は感染対策のため昨年より中止している。

行 事 内 容			
4	お花見（公園への散歩へ変更）	10	紅葉ツアー・ドライブ（感染防止のため中止） ハロウィンパーティー（各ユニット）
5	創立記念（記念弁当を配布）	11	写真展
6	1F 運動会 2F 運動会	12	クリスマス会（各ユニット）
7	花火大会・スイカ割り・フロア単位での縁日開催（各ユニット）	1	初詣、書初め、餅つき
8	流しそうめん（各ユニット）	2	豆まき
9	敬老会（各ユニット）	3	文化展（感染防止のため中止）

#### 5. クラブ活動の状況

日頃外出の機会の少ない利用者の皆様に少しでも楽しい時間を過ごしていただきたかったが、コロナ禍につき、職員による活動にとどまった。

内 容	指導員数	年間回数	内 容	指導員数	年間回数
カラオケ		52	書 道	1	48
体 操	1	48	壁画制作	2	12
脳 ト レ	1	48			

#### 6. 会議開催の状況

##### ●リーダー会議

開催時期：毎月第2木曜日

出席者：施設長、院長、介護長、ユニットリーダー、デイ、看護師、栄養士リーダー、機能訓練指導員、クリニック、相談員、計画作成者

開催日	主 な 議 題
毎 回	・介護報酬の実績報告
4月12日	・実習について ・関連施設のコロナ発生について ・看取りについて
5月10日	・アルコールチェッカーの使用について ・書類破棄について ・技能実習生の開始について・物品について
6月14日	・運営指導について ・7月より開始になる技能実習生の動きについて
7月12日	・運営指導について ・技能実習生の様子について
8月9日	・チャットワークの活用について ・技能実習生について ・特定技能職員について(3名)
9月13日	・チャットワークの活用について ・健診について
10月11日	・共有カルテの活用方法とその他 Wi-Fi についての周知
11月8日	・Google カレンダーの運用について ・技能実習生について
12月13日	・実習生を受け入れての感想



1月12日	職員コロナ感染者多数のため中止
2月9日	デイ職員コロナ感染のため中止
3月9日	・新年度の異動について

●カンファレンス・ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回(第1～第4水曜日)

出席者：各ユニット職員、看護師、機能訓練指導員、生活相談員、栄養士、計画作成者

主な議題：個々の利用者様の状態について多職種の見聞も聞く中で、よりその人に合ったケアを目指して意見交換を行った。

## 7. 外部研修参加の状況

感染予防のため外部研修には当面参加できず、対面での研修実施も難しい状況の中で、昨年度から引き続き研修ソフトを導入し、Eラーニングによる勉強会を行った。特性に合わせ研修プランを適宜変更しながら1年間実施し、管理職が研修状況について管理できる体制を整えた。運営指導もあったが問題なく終了している。

介護保険改正に伴い、介護事故に関する責任者の研修も受講し加算要件を満たしている。

## 8. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
感染衛生	労働安全法に基づき職場における職員の安全と健康を保持し、快適な作業環境の形成を促進する。施設内感染予防対策の計画、職員研修等を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染予防の啓発活動や感染予防の実践活動を行った。</li> <li>・職員の健康診断実施</li> <li>・利用者の健康診断の実施</li> <li>・職員研修については教育ソフトを活用して実施した。</li> </ul> 外部研修にも参加した。 外部から講師も来ていただき、ガウンテクニックについて周知することができた。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症が拡大することがなかった。感染症に対する知識を職員へ周知徹底していく。</li> <li>・腰痛予防やメンタルヘルス対応も行っていく。</li> </ul>
広報・PC	施設の活動内容をご家族、地域の方々に広く周知する。職員のパソコン技術向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の高砂新聞の発行</li> <li>・パソコン勉強会開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞の定期的な発行ができた。今後も内容を充実させ発信していく。</li> <li>・PC技術向上の為勉強会開催。</li> </ul>
給食	栄養課業務の改善及び給食の内容充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食だよりを毎月発行</li> <li>・行事メニューの策定</li> <li>・実施献立の反省</li> <li>・嗜好調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食だよりの発行は定期的に行えた。</li> <li>・実施献立の反省を食事提供に反映できるようにする。</li> </ul>

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
抑制・ 事故対策	安全でその人らしい生活を支援できるような介護体制を確立する。事故防止の為に危険予知や危険を回避する能力を身につける。身体拘束について理解を深め見えない拘束を廃止。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリはっとの集計、事故対策会議での対策検討、事故防止の呼びかけ。</li> <li>・身体拘束に対して職員への意識付け。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリハットについては十分理解されているが、事故防止の対策とスピーチロックについても積極的に今後も取り組んでいく。</li> </ul>
行 事	行事を通して、利用者様に季節を感じて頂き生活への張り合いや変化を楽しむ機会を設ける。地域行事の参加については、当面行わない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月花見→公園散歩へ変更</li> <li>5月開設記念・新緑祭(中止)</li> <li>6月運動会</li> <li>7月七夕祭り(中止)</li> <li>8月花火大会(各ユニット)</li> <li>9月敬老会 →写真撮影とお弁当へ変更</li> <li>10月紅葉ツアー(中止)</li> <li>12月クリスマス会(各ユニット)</li> <li>1月初詣・書初餅つき</li> <li>2月豆まき 3月文化祭(中止)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集合しての行事が困難なため、ユニットごとの行事を強化し、大きなイベントをやる際には実行委員を募って実施していく形をとっていく。</li> <li>・計画内容を事前に周知し、職員の協力体制を充実させる。</li> </ul>
防 災	火災等の人的災害の予防、地震等の自然災害時の救助及び被害の軽減を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月、さまざまな火災状況を想定し、消火活動や通報訓練、誘導訓練を行った。</li> <li>BCPの作成。</li> <li>夜間防災避難マップの作製。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様も参加してもらったので、今後は実際に近い形で訓練ができるようにしていく。</li> <li>・各ユニット会議などで夜間を想定したグループワークを実施した。出席者も多く多様な意見が活発にでた。</li> <li>・火災だけでなく様々な災害を想定して行っていく。</li> <li>・テントのある場所を知らない職員が多かった。</li> <li>・反省を Google フォームで実施した。レスポンスも早く回収もスムーズにできるのでこのまま活用していきたい。</li> </ul>
教 育	職員の業務上必要な知識、技術の向上を図ると共に、施設内外の発表も積極的に行い、職員のスキルアップに繋がるよう、勉強会、研修会等を企画する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修は研修ソフトで実施。</li> <li>スタッフ全員にテストを毎月行った。</li> <li>新たな試みとして実習生や新人に対する教育マニュアルの策定を開始。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修ソフトの導入により研修率は飛躍的に向上した。</li> <li>・共通で学んでいることについてはテストを実施し達成度を確認してきているが、未提出者へのアプローチができていない。</li> <li>・新人研修用のマニュアルの整備と実習生用のマニュアルを作成することができた。実習に来た生徒がわかりやすくするために今後改善が必要。</li> </ul>

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
喀痰 ・ 看取り	胃ろう・吸引の必要な利用者様の状態把握をする。 職員への知識技術の評価・指導を行う。 看取り利用者の確認と状態確認。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月、利用者様のカンファレンスを行った。</li> <li>・職員に対し評価・技術指導を行った。</li> <li>・添田 Dr.のもと、10名看取りを実施してきた。医師の協力体制があるため、安心して看取りができるようにアプローチをしていく。</li> <li>・看取り加算取得には至っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師がついて指導している。今後もカンファレンスを行い、利用者様の状態を把握した上で実施していく。</li> <li>実務者研修修了者が10名いたので研修期間が長くなっている。看取りが増えたため胃ろうの利用者が減ってきており、定期的に研修会を開いていく事が望ましい。</li> <li>・看取りでは家族からも最後まで高砂で生活できたことに感謝していただける場面も増えてきた。</li> <li>・デスカンファレンスも毎回実施することが出来ている。このまま継続して今後の看取りに繋げて行くことが望ましい。</li> <li>・看取り加算取得に向けて動いていく。</li> </ul>

## フジ高砂クリニック 事業報告

令和2年11月に院長に就任した添田修一先生が整形外科の専門医であり、患者様の評判もすこぶる良好で地域に根差した医療体制を確保できるようになっている。

令和2年度の延べ来院患者数は7,519人(前年度対比444人増)、令和3年度の来院患者数は8,437人(前年度対比918人増)、令和4年度の来院患者数は8,616人(前年度対比179人増)と順調に推移している。しかし、利益面では満足する結果が得られておらず、念願の黒字化を達成できるよう業務に邁進したい。

# 特別養護老人ホーム・高齢者住宅なでしこ 事業報告

## 1. 利用者の状況

令和5年3月末現在

### ●特別養護老人ホーム

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
富士河口湖町	0	0	13	11	5	29	3.7	34

### ●高齢者住宅

介護度	自立	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計
富士河口湖町	2	1	2	5	2	3	3	0	18
富士吉田市	0	0	0	5	2	1	0	0	8
都留市	0	0	0	1	1	0	1	0	3
大月市	0	0	0	2	0	0	0	0	2
東京都	0	0	0	1	1	0	0	0	2
鳴沢村	0	0	0	0	1	0	0	0	1
西桂町	0	0	0	1	0	0	0	0	1
合計	2	1	2	15	7	4	4	0	35

## 2. 利用者・家族との連携

### 面会の状況 ●特別養護老人ホーム

月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数	
4	78	2.6	8	17	0.5	12	34	1.1	
5	26	0.8	9	37	1.2	1	40	1.3	
6	48	1.6	10	50	1.6	2	36	1.3	
7	50	1.6	11	26	0.9	3	37	1.2	
							合計	479	1.3

### 面会の状況 ●高齢者住宅

月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数	
4	0	0	8	3	0.1	12	7	0.2	
5	1	0.03	9	6	0.2	1	9	0.3	
6	4	0.1	10	7	0.2	2	6	0.2	
7	6	0.2	11	1	0.03	3	16	0.5	
							合計	66	0.2

### 3. 地域との交流・施設開放の取り組み

地域交流スペース利用状況

月	内 容
4	カラオケ教室 感染対策のため中止
5	開設 10 周年演奏会 感染対策のため中止
6	フルート演奏会 感染対策のため中止
7	ひばりやすらぎ会（地区老人会交流会） 感染対策のため中止
8	なでしこ夏祭り
9	敬老会演奏会 感染対策のため中止
10	AED 講習会 避難訓練 感染対策のため中止
11	なでしこ写真展(フォトコンテスト) 感染対策のため窓越し鑑賞
12	クリスマスコンサート 感染対策のため中止
1	新春茶会 感染対策のため中止

### 4. 情報公開の取り組み

受付窓口で事業報告、決算書、事業計画、予算書が閲覧できるようにファイルを設置  
 施設のマニュアル・指針も閲覧できるようにファイルを設置

### 5. 苦情解決の取り組み

玄関前にご意見箱を設置 令和4年度 ご意見箱件数 0件  
 苦情相談窓口受付 令和4年度 苦情件数 0件

### 6. 主な年間行事

月	行 事 内 容
4	桜餅づくり
5	開設 10 周年記念祝い弁当 柏餅作り 落剥き
7	七夕飾り 流しそうめん 感染対策のため中止
8	夕涼み会 感染対策のため中止
9	敬老会
10	秋の味覚を楽しむ会 感染対策のため中止 ハロウィン交流会(とらのこ保育園との交流会) 感染対策のため中止
11	紅葉見学(少人数にて随時) 文化祭作品展示(住宅) フォトコンテスト(特養)
12	餅つき大会 クリスマス会 正月飾り
1	小正月行事・餅ばら作り
2	豆まき
3	ひな人形飾り ぼたもち作り
その他	毎週火曜日：ペン習字教室

## 7. 会議開催の状況

### ●なでしこ管理者会議

開催時期：毎月第1火曜日

出席者：施設長、サービスマネージャー、各部署リーダー、管理栄養士、事務、看護師、生活相談員、高齢者住宅ヘルパー責任者

議事内容：各部署より報告、施設内連絡事項伝達、処遇・設備等相談

### ●全体会議

開催時期：2ヶ月に1回開催

出席者：全職員

議事内容：各ユニット、各委員会、各部署より報告、施設内連絡事項伝達

### ●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：各ユニット職員、生活相談員、看護師、栄養士、介護支援専門員

議事内容：ケースカンファレンス、業務見直し、ユニット行事計画

### ●委員会

開催時期：各委員会月1回

出席者：各委員会職員

議事内容：各委員会の年間計画、目標に沿って話し合い

### ●栄養管理会議

開催時期：毎月第1火曜日

出席者：施設長、管理栄養士、看護師、調理師、ユニットリーダー

議事内容：栄養ケア・マネジメント、食事提供についての諸注意

### ●ナース・リーダー会議

開催時期：毎月第1火曜日

出席者：施設長、看護師、ユニットリーダー、生活相談員

議事内容：入居者の健康管理について情報の共有、看取り対象者の意向確認  
個別機能訓練内容の検討、入所判定会

### ●リーダー会議

開催時期：毎月第1火曜日

出席者：全リーダー

主な議題：ユニットからの相談、職員の指導、入居者の接遇、業務改善について

### ●運営推進会議

出席者：富士河口湖町介護保険係長、地域包括センター長、七軒町自治会、民生委員、福祉委員、ご家族、第三者委員、施設長、生活相談員

開催日	内 容
4月	事業報告 施設紹介（感染対策のため書面開催）
6月	事業報告 嚥下食の紹介
8月	事業報告（感染対策のため書面開催）
10月	事業報告 家族アンケートの報告（感染対策のため書面開催）
12月	事業報告（感染対策のため書面開催）
2月	自治会の役員交代のため運営推進会議の趣旨説明（感染対策のため書面開催）

## 8. 外部研修参加の状況

月 日	内 容	職 種	人数
5月26日	口腔の健康管理と嚥下障害のケア	介護職員	1
6月6日	ターミナルケア・グリーフケア	介護職員	1
6月13日	認知症介護基礎研修	介護職員	2
9月13日 11月16日	感染症対策研修会	看護師・介護職員 事務職員・栄養士	4
9月22日	介護施設における安全対策担当者育成研修	介護職員	1
10月11日	誤嚥を防ぐ食事介助 高齢者のコミュニケーション支援	介護職員	1
10月13日	認知症高齢者の理解	介護職員	1
10月25日	高齢者のアクティビティ	介護職員	1
10月28日	看護師職能(領域Ⅱ)介護・在宅領域における 新型コロナウイルス感染症対策	看護師	1
12月6日	自立を促す介護方法	介護職員	1
12月9日	生活支援のコツと認知症の方への関わり方	介護職員	1
1月20日	令和4年度 高齢者権利擁護等事例等報告検討会	介護職員 生活相談員	3
3月7日	介護事業者のためのBCP作成セミナー	施設長・看護師・介護職員 事務職員・栄養課職員	7
3月28日	新型コロナウイルス感染対策緊急説明会	施設長・看護師	2

## 9. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
感染対策	職員と利用者 を感染から守 るために内外 の感染情報を 収集し感染の 危険性、発生 に対応する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染情報発信</li> <li>・感染予防対策指導</li> <li>・勉強会開催(食中毒、ノロウイルス対応 ガウンテクニック実践)</li> <li>・感染対応マニュアル見直し</li> <li>・環境衛生指導</li> <li>・なでしこ内ラウンド実施</li> <li>・ゾーニング時の行動指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・繰り返し実践指導を行うことで、防 護具着脱は行えるようになった。定 期的な実践指導は必要だと思われ る。</li> <li>・対応が変化する中、確実に周知 が出来ていない部分があった。</li> </ul>

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
事故対策 虐待防止 権利擁護	介護事故を防止し、適切な質の高い安心・安全なサービスを提供する体制を確立する。  入居者様の尊厳を守り、自立した生活が送れるように専門職の知識、技術を高め質の良いケアを目指す。	ヒヤリ・はつとの集計と対策の検討 4月 214件 10月 162件 5月 223件 11月 134件 6月 146件 12月 78件 7月 170件 1月 98件 8月 83件 2月 126件 9月 147件 3月 129件 総数 1,581件 事故報告件数 49件 入院事故件数 0件 ・見守りセンサー対象者評価、検討 ・虐待防止への取り組みとして虐待チェックノートの読み合わせ ・権利擁護、身体拘束防止への取り組みとしてスピーチロックをはじめ接遇について勉強会実施	・事故報告書、検証シートの提出が遅れることがあったが前年度よりは遅れることは少なくなった。 ・転倒時の対応についてマニュアル通りにできていない職員がいたので再度マニュアルを周知するように声掛けした。 ・入居者様に対しての言葉遣いについて、命令口調になったり、スピーチロックをしてしまう職員がいた。言葉遣いに関しての意識をもってもらうため会議や勉強会を行った。
防災・設備	災害時にスムーズな対応が出来るようにBCP計画に沿って職員に継続的に教育をおこなっていく。	・伝達および呼集訓練 ・施設内自主点検 ・雪かき ・設備不良・破損個所の確認 ・災害発生時、災害予防の対応・訓練 ・連絡網の更新 ・BCPの作成	・伝達訓練に関しては、概ね出来ていたが、ルールの見直しは必要だと感じた。 ・昨年に引き続きコロナの影響で総合防災訓練や消防署職員による講習会などがほとんど実施できなかったため次年度はコロナ禍でも実施できるよう柔軟に対応していく。 ・BCP作成の猶予も残り1年ほどになったので、早急に形にしていく。
嚥下・摂食	食事を口から美味しく安全に食べて頂く為に、口腔内の状態・食事形態・咀嚼・嚥下機能までの作動を確認し皆で検討する。	・歯科医、歯科衛生士への相談者の情報共有 ・毎月の回診内容及び経過報告 ・毎食後の口腔ケア実施 ・口腔ケア用品の消毒の推進、歯ブラシの交換の実施及び実施の声掛け ・口腔内の状態と嚥下機能について意識づけと啓発 ・嚥下体操の実施及び実施の声掛け ・食事形態の確認 ・食事に関する勉強会の計画準備	・口腔ケアをしていく中で口腔内の異変や義歯の不具合を早期に発見し医師に相談することが出来た。 ・食事形態の見直しを歯科衛生士やSTに相談し変更等する事が出来た ・歯ブラシの交換を定期的に行う事が出来た。



委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
看取り	なでしこで最期を迎えたいと言う希望に応え本人・家族の思いを尊重したケアを行う為看取り介護とは何か基本から確認していく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>適宜体調不良者の報告 (Dr と Fa との IC を組む)</li> <li>援助方法についての確認</li> <li>忍びのカンファレンス実施</li> <li>看取り期の介護についての勉強会の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要時に実施出来ていない事もあり活動内容の見直しが必要</li> <li>マニュアルを見直し IC から看取りまでがスムーズに行えるようにしていく。</li> </ul>

## 特別養護老人ホーム・ケアハウスすずらん 事業報告

### 1. 利用者の状況

令和5年3月末現在

#### ●特別養護老人ホーム(入所)すずらん

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
御殿場市	2	6	27	30	17	82	3.65	11
小山町	0	1	15	4	6	26	3.57	2
裾野市	0	0	1	0	1	2	4	0
その他	0	1	4	3	9	17	4.17	4
合計	2	8	47	37	33	127	3.84	17

#### ●短期入所生活介護(ショートステイ)すずらん

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	2	0	10	14	13	7	2	48	2.4

#### ●通所介護(デイサービス)すずらん

介護度	事業対象	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	3	0	3	26	18	8	7	1	66	1.8

#### ●ケアハウスすずらん(特定入所)

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
御殿場市	8	4	26	9	1	2	2	52	1.3
小山町	2	1	3	2	0	1	0	9	0.9
裾野市	1	0	0	1	0	0	0	2	1.2
その他	2	1	4	3	2	1	0	13	1.6
合計	13	6	33	15	3	4	2	76	1.4

#### ●ケアハウスすずらん(一般入所)

入所者数	
御殿場市	11
小山町	1
その他	6
合計	18

## 2. 利用者・家族との連携

コロナ禍でご家族様との直接の面会が出来ない中、請求書の送付時に手紙や写真を同封し近況報告を行い、普段の様子ができるよう努めた。またビデオ通話やガラス越し面会で、直接会話をさせていただいたりお会いできる環境を整えた。

### ●面会の状況

月件数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
特養 すずらん	ビデオ通話	0	4	2	5	4	3	0	1	3	4	1	1	28
	ガラス越し面会	0	33	31	37	36	29	45	45	52	33	6	56	403
ケアハウス すずらん	ビデオ通話	0	0	3	2	1	1	0	0	1	1	0	0	9
	ガラス越し面会	0	20	18	19	12	15	29	25	18	13	18	25	212

## 3. 地域との交流・施設開放の取り組み

昨年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染予防のため、地域交流センターの開放と温泉の利用を中止とした。

## 4. 情報公開の取り組み

玄関入り口付近の棚に、重要事項説明書、事業報告書、決算書、事業計画書、予算書のファイルを設置し、利用者・入居者様、ご家族様、来館者が常時閲覧できるようにしている。

## 5. 苦情解決の取り組み

苦情受付担当者、生活相談員、その他の関係職員と連携を取り、苦情受付・対応・記録・解決を迅速に行えるようにした。その結果、年間を通じて8件の苦情を受け付けたが、全て解決に至った。また玄関入り口付近にご意見箱を設置し、利用者様およびそのご家族様から、施設の運営に関わるご意見をいただけるよう努めた。

## 6. 主な年間行事

今年度は、施設内及び施設敷地内で入居者様、ご利用者様に季節を感じて頂ける行事を行った。感染対策も踏まえて行事を絞って行った。

月	行事内容
5	5月人形飾り・こいのぼり
7	七夕イベント
12	クリスマスイベント
1	餅つき大会
3	託児所お別れ会・雛祭り

## 7. クラブ活動の状況

今年度も、コロナウイルス感染予防のため、クラブ活動を中止とした。

## 8. 会議開催の状況

### ●リーダー会議

開催時期：毎月第2月曜日

出席者：統括部長、施設長、介護主任、各リーダー

開催日	主な議題
4月11日	・新年度の体制について ・新型コロナ対策(5S活動)について
5月9日	・防災訓練について ・ユニット目標の発表について
6月13日	・職員配置の異動について ・新型コロナワクチン接種について ・預り金について ・特別休暇および処遇改善支給について
7月11日	・自己申告票について ・マットレスの変更について ・職員の健康診断について
8月8日	・ヒアリングについて ・チャットワーク導入説明
9月12日	・ユニット目標前期の振り返りについて ・電気使用量について ・ほのぼの導入について
10月11日	・後期のユニット目標の発表 ・消防検査について ・防災訓練について
11月14日	・年末調整について ・空調調整について ・感染対策について
12月12日	・ユニット発表について ・職員健康診断について ・人事異動について
1月16日	・勤続表彰について ・睦会の申請について
2月13日	・物品について ・預り金について ・すずらんの感染状況について
3月13日	・リーダー登用試験について ・預り金、教養娯楽費の締めについて

### ●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：統括部長、施設長、介護主任、各ユニット職員、看護師、機能訓練指導員、生活相談員、施設ケアマネジャー、管理栄養士、歯科衛生士

主な議題：利用者の介護支援、生活の質の向上などを目的に、他職種の意見を参考にしながら、更なるケアの充実に向けて会議を開催した。

## 9. 外部研修参加の状況

月日	内容	職種	人数
12月20日	在宅医療・介護連携推進研修会(WEB)	相談員	2
2月24・25日	甲種防火管理責任者 研修	事務長代理	1

## 10. 委員会事業報告

毎月1回又は2回、各委員会メンバーにより委員会を開催。今年度コロナウイルス感染対策により、各事業サービスの代表者により委員会を開催。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
業務改善 教 育	5S・3M 活動を通して自分たちの身近な業務の効率を上げ、他ユニットに共有することで業務改善となることを目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5S・3M 活動の周知と実行</li> <li>・無理・無駄・ムラな業務の認識を促す。</li> <li>・改善案を考える</li> <li>・2月にユニット発表</li> </ul>	<p>新型コロナウイルスクラスターの発生にて集会が行えず、委員に対して意図や行って欲しい活動をうまく伝達する事が出来なかった。</p> <p>ユニット活動を依頼する際には、積極的に何度もアプローチすることが必要であった。</p>
行事計画	ご入居者様に楽しんでいただけるための行事を行っていく。	五月人形・こいのぼり・七夕イベント・敬老会・すずらん 10 周年イベント・文化展・クリスマス・餅つき大会・託児所お別れ会・雛祭り	コロナなどあり規制の多い中、できる限りのことはできていた。ユニット職員や多職種のみなさんのおかげで1年間続けることが出来た。
業務改善	全職員が業務改善に取り組みサービスの向上、能率の良い業務の実現を目指す。	各ユニット及び部署内で業務の見直し改善。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善が見られたユニットの情報等を他のユニットと共有できなかった。</li> </ul>
リスク マネジメン ト	介護事故のリスクを把握し、日々の業務で対策・実践をし、大きな事故を未然に防ぐ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々のヒヤリハットの作成、入力</li> <li>・事故が起きた時の事故対策会議の開催</li> <li>・会議後の対策に対する経過報告</li> <li>・事故対策会議の回覧による施設全体での把握</li> <li>・虐待に関する疑いがある場合の聞き取り・事故・ヒヤリの件数把握</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年は虐待に対する対策や行動が不十分であった為、来年度からは本格的に進めたい。</li> <li>・事故対策会議の中で同じ利用者様が同じようなケースで事故を起こしている事例があったため、対策に関してもう少し関わっていける委員会にしたい。</li> </ul>
安全衛生	労働安全法に基づき、職場における職員の安全と健康を保持し快適な作業環境の形成を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全衛生管理点検表による定期点検</li> <li>・健康診断の実施</li> <li>・メンタルヘルス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員から作業環境の改善要望をもらっていたがすべてに対応できなかった。</li> </ul>
感染対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内感染症予防の計画・立案</li> <li>・教育、研修必要な措置の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的感染対策 5S 活動の実施</li> <li>・勉強会の実施</li> <li>・施設内感染症予防の環境整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染対策、環境整備等不十分なところあり</li> <li>・5S 活動の実施、活動不足</li> <li>・ラウンド実施が出来なかった。</li> </ul>
防 災	火災等の人的災害予防と地震等や自然災害時の救助及び被害を最小限におさえる。	ケアハウスと特養棟の地震や火災を想定した防災訓練を年2回実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災用具等を使用しての避難訓練を実施したい・夜間の災害を想定した防災訓練が可能かどうか。</li> <li>・誤報時の反応が少なかったが、いつ本当に鳴るかを考え緊張感が欲しい。</li> </ul>

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
嚥下 褥瘡 給食	多職種が連携し介護現場を中心とした嚥下・褥瘡委員会活動を行っていく。 利用者様の褥瘡・誤嚥の予防に繋がる。	・誤嚥・褥瘡リスク者のピックアップとリストアップ ・褥瘡防止に繋がる支援の確立（褥瘡早期発見シートの活用） ・嚥下機能の維持と誤嚥防止に繋がる援助 褥瘡予防マットの管理	予防ではなく事後報告が主となっており褥瘡・誤嚥防止に繋げきれていないことが課題。予防に繋がる環境づくりが出来るよう、介護現場の日常業務として取り組める具体的な方法を考え実施する必要がある。

すずらん 事故対策・抑制禁止委員会 活動報告別表

●令和4年度 ヒヤリ・はっと集計報告

場所 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
特 養	30	32	40	49	56	52	47	38	61	47	32	47	531
ケアハウス	34	14	23	29	36	44	23	39	24	28	28	11	333
ショート	8	7	10	15	12	9	8	9	13	5	3	0	99
デイ	6	5	1	2	15	11	14	9	6	2	11	3	85
ユニット外	1	1	0	1	0	6	4	1	1	1	0	0	16
合 計	79	59	74	96	119	122	96	96	105	83	74	61	1,064

内容 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
転 倒	37	18	23	36	38	45	35	37	47	39	28	23	406
転 落	7	7	17	14	11	12	13	11	12	16	9	10	139
利用者間トラブル	0	0	2	2	4	0	1	0	1	1	1	2	14
離 設	6	6	4	4	7	7	5	7	1	6	5	6	64
異 食	2	0	4	0	0	0	1	0	2	0	3	1	13
暴言・暴力	2	6	1	3	3	3	5	1	2	0	1	0	27
不潔行為	2	3	9	2	7	10	3	2	4	9	3	4	58
誤 嚥	0	0	0	3	0	0	3	2	3	0	1	0	12
誤 薬	6	4	2	2	0	3	2	2	2	1	2	0	26
外 傷	4	3	8	8	15	8	7	3	9	4	5	5	79
熱 傷	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
そ の 他	13	11	4	22	34	34	21	31	22	7	16	10	225
合 計	79	59	74	96	119	122	96	96	105	83	74	61	1,064
時間帯 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
7時～13時	30	25	21	29	36	34	34	28	27	20	34	17	335
13時～19時	27	23	23	38	41	38	32	38	32	24	23	18	357
19時～0時	10	1	10	15	21	16	11	12	21	13	9	12	151
0時～7時	11	10	19	13	18	28	17	17	23	20	6	14	196
不 明	1	0	1	1	3	6	2	1	2	6	2	0	25

●令和3年度 事故報告件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
報告件数	4	5	4	3	2	3	9	4	6	2	1	0	43

## すずらん鍼灸治療院 事業報告

施術人数/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
すずらん特養	26	57	66	52	61	41	54	51	58	28	26	57	577
すずらん ケアハウス	11	32	24	20	11	15	33	31	19	30	33	26	285
ゆずり葉の森	16	15	15	17	5	5	10	15	12	10	9	20	149
菜の花の丘	144	175	177	171	58	84	89	99	34	55	58	17	1,161
白雪特養	0	18	28	18	0	0	18	22	0	6	0	18	128
ケアハウス やまぼうし	44	35	36	45	9	27	36	37	20	26	36	50	401
職 員	4	0	4	6	8	10	9	3	2	2	1	1	50
一 般	0	1	0	1	4	3	2	0	0	0	3	0	14
合 計	245	333	350	330	156	185	251	258	145	157	166	189	2,765

## すずらん託児所 事業報告

### 1. 利用状況

入所児童数：定員15名

<令和4年度>

利用児童年齢（年度の初日の前日における年齢）

月	定員	乳児		1歳児		2歳児		合計
		従業員枠	地域枠	従業員枠	地域枠	従業員枠	地域枠	
4	15	1	1	2	1	2	3	10
5	15	1	1	2	1	2	3	10
6	15	1	1	2	1	2	3	10
7	15	1	1	2	1	2	3	10
8	15	1	1	2	1	2	3	10
9	15	1	1	2	1	2	3	10
10	15	2	1	2	1	2	3	11
11	15	3	1	3	1	2	3	13
12	15	3	1	3	1	2	3	13
1	15	3	1	3	1	2	3	13
2	15	3	1	3	1	2	3	13
3	15	3	1	3	1	2	2	12
合計	180	23	12	29	12	24	35	135

事業名	延べ 利用人数
一時預かり保育	87人
延長保育	5人
休日保育	46人

※上記人数は入所児のみ、年間通して一時預かりを随時受け付けた。（余裕活用型）

### 2. 主な年間行事

月	内 容
4	内科健診 ・ 歯科健診
7	プール開き ・ 七夕

9	施設敬老会（お手紙配布） ・ 祖父母へのお手紙郵送 ・ 遠足
10	芋ほり ・ 内科健診 ・ ミニ運動会 ・ クッキング
12	託児所クリスマス会 ・ もちつき体験
1	獅子舞
2	節分の会
3	雛祭り ・ お別れ発表会 ・ 託児所の生活（DVD配布）

毎月 身体測定、避難訓練実施

随時 誕生日会

※一部の行事は感染対策により行事中止

### 3. 会議開催の状況

#### ●保育会議

開催時期：毎月第3木曜日 出席者：全職員

開催日	主 な 議 題		
毎 月	・ 前月の報告、反省 ・ 各種会議、勉強会（研修会）報告 ・ ヒヤリハット報告 ・ 個人共通確認事項 ・ 今後の予定		
4月21日	・ 新年度の保育体制	10月20日	・ 今後の勤務体制について
5月19日	・ 保育研修について	11月17日	・ 冬季希望保育について
6月16日	・ プール遊びの進め方	12月16日	・ 年末年始の利用予定
7月21日	・ 熱中症について	1月19日	・ 令和4年度指導監査報告
8月18日	・ 感染対策について	2月16日	・ 年度末、休所への業務分担
9月15日	・ 10月からの保育体制について	3月16日	・ 1年の反省・振り返り

### 4. 研修参会・勉強会参加の状況

内容については保育会議にて報告を行った。

月 日	主 催	内 容	人数
7月24日	御殿場市	講習会（おもちゃインストラクター養成）	1
10月6日	御殿場市	講演会（乳幼児の感染症予防）*動画視聴	全員
11月28日	御殿場市	講演会「一人ひとりの子どものニーズに合わせた支援」*Web参加	1
12月27日	御殿場市	講演会「不適切保育を未然に防止する為の取り組みについて」*動画視聴	全員

※上記の他、グループ内の研修会「英語研修」に参加。

※託児所内の自主研修として「危機管理研修」「水遊び事故を防ぐために」「安全管理講習会」は全員動画視聴。「乳幼児の救急法」は全員実施訓練「災害伝言ダイヤル」体験。

「すずらんの自然」冊子作成・配布、「ふれ合い遊び」「幼児体操」「感染症対策」「不適切保育」等の園内研修を実施。

※感染対策の為、一部参加自粛あり

# ケアハウスやまぼうし 事業報告

## 1. 利用者の状況

令和5年3月末現在

介護度	自立	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均介護度
沼津市	5	5	8	4	4	3	1	0	30	1.19
裾野市	1	2	2	2	1	0	0	0	8	0.78
三島市	0	0	1	4	0	0	0	0	5	0.87
長泉町	0	1	0	2	1	0	0	0	4	1.09
御殿場市	0	1	0	1	0	0	0	0	2	0.68
その他	1	4	0	3	2	0	0	0	10	0.94
合計	7	13	11	16	8	3	1	0	59	1.03

## 2. 利用者・家族との連携

面会の状況（オンライン・窓越し含む）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	月平均
延べ件数	7	16	7	14	10	17	23	16	36	30	15	29	18.3

## 3. 主な年間行事

利用者の皆様に楽しんでいただけるように様々な行事を計画し実施した。

月	行事内容	月	行事内容
4	開設記念特別メニュー、お花見（車窓）	10	おやつレク、お弁当レク
5	五月人形飾り、お弁当レク	11	豚汁会
6	お弁当レク	12	クリスマス会
7	七夕飾り	1	餅つき
8	おやつレク	2	節分 豆まき
9	敬老会	3	ひな祭り特別メニュー

## 4. クラブ活動の状況

クラブ活動を定期的に行い、利用者の皆様の気分転換を図った。

※感染対策の為外部ボランティア等は中止

内容	指導員数	年間回数	内容	指導員数	年間回数
カラオケ	1	80	映画鑑賞	1	2
体操教室	1	24	移動図書館	2	12
ドライブレク	2	6	作品作り	1	2



## 5. 地域との交流・施設開放の取り組み

地域交流スペース利用状況

※新型コロナウイルス感染対策のため外部利用制限

月	内 容	月	内 容
4	カラオケ 体操教室	10	カラオケ 体操教室
5	カラオケ 体操教室	11	カラオケ 体操教室
6	カラオケ 体操教室	12	カラオケ 体操教室
7	カラオケ 体操教室	1	カラオケ 体操教室 餅つき
8	カラオケ 体操教室	2	カラオケ 体操教室 まめまき
9	カラオケ 体操教室	3	カラオケ 体操教室

## 6. 情報公開の取り組み

入口玄関に重要事項説明書の掲示を行い、利用者様、ご家族様が自由に閲覧出来るようにしている。

## 7. 苦情解決の取り組み

玄関前にご意見箱を設置 令和4年度 苦情受付件数 4件

## 8. 会議開催の状況

### ●リーダー会議・部署会議

開催時期：毎月第2月曜日

出席者：施設長、介護支援専門員、生活相談員、各部署リーダー、看護職員

主な議題：各ユニットからの報告、職員の指導、勤務について等検討議案の決定

### ●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：各ユニット職員、生活相談員、介護支援専門員

議事内容：業務見直し、ユニット行事計画

### ●サービス担当者会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：介護支援専門員、生活相談員、看護職員、ユニット職員、栄養士、施設長

主な議題：利用者様の情報共有、ケアプランに関する内容

### ●各種委員会

開催時期：各委員会月1回

出席者：各委員会職員

議事内容：各委員会の年間計画、予定についての話し合い

### ●待機者管理・判定会議

開催時期：毎月第2月曜日＋随時開催

出席者：施設長、生活相談員、介護支援専門員、看護職員、栄養士

議事内容：待機者状況報告及び入居申込者の入居可否決定

## 9. 外部研修参加の状況

感染予防のため外部研修には参加できず、対面での研修実施も難しい状況の中で、昨年度から引き続き研修ソフトを導入し、Eラーニングによる勉強会を行った。

## 10. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
感染・衛生 対 策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の業務上必要な知識・技術の向上を図る。</li> <li>・施設内感染予防の計画・立案</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月 1 回委員会開催(第 2 水曜)</li> <li>・週 1 回冷蔵庫チェック</li> <li>・月 1 回施設内清掃チェック(委員当番制)</li> <li>・インフルエンザ勉強会</li> <li>・ノロウイルス勉強会</li> <li>・新型コロナウイルス感染症勉強会</li> <li>・感染症対策に関する BCP 策定</li> <li>・施設内環境整備</li> <li>・入居者、職員の健康診断と予防接種管理</li> <li>・加湿空気清浄機清掃チェック表作成と清掃</li> <li>・嘔吐物処理セットの補充、交換</li> <li>・リビング・廊下のエアコン、換気扇清掃</li> <li>・ユニット内清掃方法の統一</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染対策に関する実技研修について、勤務の関係もあり全員参加に難儀した。</li> <li>・入居者様、ご家族様、職員の感染症対策についての協力により発生、蔓延に至っていない。</li> <li>今後も引き続き注意していく。</li> </ul>
業務改善 ・ 教 育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の業務上必要な知識・技術向上のため、勉強会を行う。</li> <li>・職員のスキルアップを図る。</li> <li>・利用者様の日常の様子を新聞にして伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>月 1 回委員会、勉強会開催</li> <li>4 月 顔合わせ・研修計画検討</li> <li>5 月 接遇に関する研修</li> <li>6 月 感染予防勉強会</li> <li>7 月 認知症に関する研修＋法令遵守</li> <li>8 月 プライバシーの保護</li> <li>9 月 事故発生＋再発防止</li> <li>10 月 緊急時の対応</li> <li>11 月 非常災害時の対応</li> <li>12 月 介護予防</li> <li>1 月 非常災害時の対応について</li> <li>2 月 事故発生時の対応・再発防止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスのため外部研修への参加ができなかった</li> <li>・研修ツールの導入により、勉強会準備の為の職員負担が軽減した一方で、一部実技を伴う研修を望む声が出ている。</li> </ul>

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
リスクマネジメント	将来起こり得る危険を想定して、起きたときに損害を最小限に留めるために対応する(危機管理) ・事故発生後の集計をもとに施設全体での分析、対策、評価を行い、再発防止に努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回委員会開催(第3水曜)</li> <li>・ヒヤリハット・アクシデントの集計</li> <li>・緊急マニュアルの見直し</li> <li>・事故発生時に事故対策会議の開催、県や保険者への報告</li> <li>・危険予知トレーニングの実施</li> <li>・施設内危険箇所の確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年に引き続き、転倒事故の多かった。</li> <li>・利用者同士の間関係に起因するトラブルが多かった。</li> </ul>
防 災	「施設職員及び利用者様に対して防災意識を高め、防災訓練を実施し、生命の安全と施設の保全に努める」を目的として防災活動等に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>月 1 回委員会開催</li> <li>4 月 顔合わせ・前年度活動内容の確認</li> <li>5 月 緊急時参集訓練</li> <li>6 月 機械室の点検、清掃</li> <li>7 月 防災備品点検</li> <li>8 月 非常階段の点検、清掃</li> <li>9 月 避難誘導訓練(机上)</li> <li>10 月 通報訓練</li> <li>11 月 緊急参集訓練</li> <li>12 月 防災備品の確認・発電機点検</li> <li>1 月 避難誘導訓練(机上)</li> <li>2 月 消火訓練</li> <li>3 月 活動報告まとめ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年は机上訓練しかできなかったが、本年度より一部実践訓練ができた。</li> <li>・利用者様参加型ができなかった。</li> </ul>
行事・給食	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な行事やレクリエーションを皆様の協力を得て行い、利用者様に季節感や喜楽を感じて頂く。</li> <li>・より良く美味しい食事を提供出来るように利用者様からの意見を取り入れていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>月 1 回委員会開催(第 1 木曜)</li> <li>(8 月までは月 2 回実施)</li> <li>毎月のレク行事予定表検討、作成</li> <li>4 月 開設記念特別メニュー、お花見</li> <li>5 月 五月人形飾り、お弁当レク</li> <li>6 月 七夕準備</li> <li>7 月 七夕飾り</li> <li>8 月 おやつ作成レク</li> <li>9 月 敬老会</li> <li>10 月 おやつレク、お弁当レク</li> <li>11 月 豚汁会</li> <li>12 月 クリスマス会</li> <li>1 月 餅つき</li> <li>2 月 節分(豆まき)</li> <li>3 月 ひな祭り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染予防の影響が引き続き出ている</li> <li>・レクリエーションのマンネリ化</li> </ul>

# 社会福祉法人博友会指定地域密着型通所介護事業所（山中湖デイ）・

# 社会福祉法人博友会指定居宅介護支援事業所（山中湖居宅） 事業報告

## 1. 利用者の状況

令和5年3月末現在

### ●地域密着型通所介護・介護予防通所介護・総合事業通所型サービス（山中湖デイ）

介護度	事業対象	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
平野地区	0	1	1	7	5	0	1	0	15	1.5
旭日丘地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
長池地区	0	0	0	4	1	0	0	0	5	1.2
山中地区	0	1	0	0	3	1	0	0	5	1.9
合計	0	2	1	11	9	1	1	0	25	1.5

### ●居宅介護支援（山中湖居宅）

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	15	10	1	3	1	30	1.8

## 2. 利用者・家族との連携

日頃から送迎時等で家族との会話を積極的に行い、家族の意見を聞いたり、利用者の日々の様子を連絡帳等で情報共有して、家族との距離を縮め、より親しみある施設の構築に努めた。

## 3. 地域との交流・施設開放の取り組み

令和4年度も、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、高齢者や基礎疾患を持っている方は重症化し易いことから、感染予防の為に、様々な取り組みを自粛した。従来行ってきた地域住民との交流、地元中学生職場体験やボランティア等の受け入れ、近隣保育所や小中学校、地元住民からの慰問等、多くの取り組みについて、中止せざるを得なかった。又、身障者家族の為にデイサービス営業時間外に山中湖平野温泉石割の湯すこやか風呂（身障者用家族風呂）としての解放も自粛した。

月	行事内容
全期間	新型コロナウイルス感染予防の為、ボランティア等受け入れ自粛
12	20日 手作り腕カバーを利用者へプレゼント（リフォームすずらんの会）

## 4. 情報公開の取り組み

玄関入口に運営規程、重要事項説明書等の掲示を行っている。

## 5. 苦情解決の取り組み

苦情受付担当者、生活相談員、その他の関係職員と連携を取り、苦情受付・対応・記録・解決を迅速に行えるようにした。

## 6. 主な年間行事

月	行 事 内 容
4	4日/大雪着雪注意報(20cm) デイサービス臨時休業 22, 23日/お花見ドライブ 第1回運営推進会議 感染症対策のため中止 書類報告
5	3, 4, 5日/端午の節句 菖蒲湯
6	4日/第1回避難訓練(地震災害訓練)及び消防器具点検
7	5, 6, 7, 8, 13日/買い物レク(石割の湯他) 7日/七夕まつり(七夕メニュー) 16~19, 21~25, 30日/一部職員コロナ感染のため臨時休業 26~29日/入浴希望者のみ短時間営業
8	16, 17日/納涼祭(利用者のみで開催) 13, 20, 27日/コロナ禍職員不足のため臨時休業(土曜休業)
9	16日/社会福祉法人等指導監査(事前書類提出、当日電話聞き取り調査) 16日/社会福祉施設等エアロゾル感染対策強化事業 Air dog 3台購入 20日/大雨・雷注意報のためデイサービス1時間遅れ営業 3, 10, 17, 24日/コロナ禍職員不足のため臨時休業(土曜休業)
10	18日/富士河口湖町指定地域密着型通所介護事業申請許可 27日/第2回避難訓練(水害災害訓練) 第2回運営推進会議 感染症対策の為中止 書類報告 1, 8, 15, 22, 29日/コロナ禍職員不足のため臨時休業(土曜休業)
11	1~3日/山中湖村文化祭利用者作品出展 3, 4日/秋の紅葉ドライブ(山中湖村内) 15日/山中湖村実地指導書面審査 17日/秋の味覚特別メニュー 18日~/山梨県新型コロナウイルス感染症集中的検査キット配布 (事業所職員対象:週2~3回実施) 5, 12, 19, 26日/コロナ禍職員不足のため臨時休業(土曜休業)
12	21~23日/冬至週間 ゆず風呂 22日/冬至 かぼちゃ料理 23日/クリスマス会 3, 10, 17, 24, 26日/コロナ禍職員不足のため臨時休業(土曜休業)
1	4, 5, 6日/正月遊び(かるた取り、書き初め等) 5, 6日/ミニおせち料理 13日/小正月だんごばら(だんご作り) 12日/山中湖村デイサービスセンター情報交換及び打合せ会 7, 14, 21, 28日/コロナ禍職員不足のため臨時休業(土曜休業)
2	3日/節分(豆まき) 8日/雪の為 短縮営業 15:45送迎 10日/大雪着雪注意報・大雪警報(34cm) 短縮営業 12:15送迎 4, 11, 18, 25日/コロナ禍職員不足のため臨時休業(土曜休業)
3	3日/ひな祭り(ひなあられ) 4, 11, 18, 25日/コロナ禍職員不足のため臨時休業(土曜休業)

## 7. 会議開催の状況

### ●全体会議

開催時期：毎月1回

出席者：全職員

議事内容：事業計画、事業報告、事務連絡、グループ内連絡事項確認

### ●ケース検討会

開催時期：毎月1回

出席者：デイ管理者、生活相談員、看護師、介護職員、機能訓練指導員、  
居宅管理者（介護支援専門員）

議事内容：ケースカンファレンス、業務見直し、行事計画

### ●運営推進会議

出席者：山中湖村福祉健康課介護保険担当、地域包括支援センター保健師、社会福祉士、民生委員、ご家族様、第三者委員、なでしこ施設長、デイ管理者、生活相談員、居宅管理者  
※書面報告のため出席無し

開催日	内容	人数
4月 (書面報告)	R3年度 事業活動報告について R4年度 事業計画について	—
10月 (書面報告)	R4年4月～9月 事業活動報告について	—

## 8. 外部研修参加の状況

月 日	内 容	職 種	人数
6月15日	富士北麓地域介護支援専門員研修会(WEB)	居宅管理者	1名
8月17日	富士北麓地域介護支援専門員研修会(WEB)	居宅管理者	1名
9月6日	オレンジカフェ&研修	居宅管理者	1名
11月22日	新型コロナウイルス感染症介護事業所向け研修会(WEB)	デイ管理者	1名
12月6日	山梨県介護支援専門員富士北麓・東部支部研修会(WEB)	居宅管理者	1名

※新型コロナウイルス感染予防のため、大幅に自粛した。

## 9. 内部研修・勉強会参加の状況

月 日	内 容	職 種	人数
8月24日	感染症予防・食中毒予防について(山中湖デイ) 講師：衛生管理委員会 落合夏紀・天野未来	生活相談員 介護職員 看護職員 機能訓練指導員 調理員 居宅管理者	7名

月 日	内 容	職 種	人数
10月18日	高齢者虐待防止について（山中湖デイ） 講師：なでしこ施設長 渡邊秀美	デイ管理者 生活相談員 介護職員 看護職員 機能訓練指導員 居宅管理者	6名
1月27日	感染予防実践研修(ガウンテクニック)について	デイ管理者 生活相談員 介護職員、看護職員 機能訓練指導員 調理員、居宅管理者	7名
3月17日	介護請求ソフトほのぼのNEXT デイサービス実地記録システムについて	生活相談員、介護職員 看護職員	3名

## 10. 委員会事業報告

山中湖デイでは7年目となり委員会活動も活発になった。毎月1回全体会議・各委員会を開催し、職員全員で運営の充実を図った。今年度も、新型コロナウイルス感染予防に職員一丸となり取り組んだ。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
行事計画	博友会の理念のもと“長生きしてよかった”のお手伝いとして利用者様がより良い生活を送れるよう季節にあった行事・風習を生活に取り入れて、ストレス解消とリフレッシュを図る。	4月 春のお花見ドライブ 5月 端午の節句(菖蒲湯) 6月 おやつ作り・買い物ツアー 7月 七夕まつり・買い物ツアー 8月 山中湖デイ納涼祭(利用者のみ) 9月 敬老の日 10月 秋の紅葉見学ドライブ 11月 秋の味覚を楽しむ会 12月 クリスマス会 冬至週間(ゆず湯)、かぼちゃ料理 1月 正月(書き初め・正月遊び) 2月 節分(豆まき) 3月 ひな祭り (お楽しみ会)	・満開の桜花見ドライブは利用者様の笑顔がたくさん見られた。 ・買い物ツアーは石割の湯売店や近くの青果店へ買物に出かけ利用者様はととても喜んでいて。 ・納涼祭は利用者だけで感染防止対策を行いながら楽しい一日を過ごした。 ・利用者宅からたくさんゆずを頂き、ゆず風呂を何日も楽しんだ。
防 災	地震・火災等にスムーズな対応ができるように職員に継続的に教育を行っていく。	毎日 自主点検 随時 火気使用設備管理点検 4月 緊急時持出ファイル作成 6月 第1回避難訓練(地震災害) 防災備蓄品整備、消防用設備等・特殊消防用設備等自主点検 (石割の湯合同) 10月 第2回避難訓練(水害災害) 12月 消防用設備等・特殊消防用設備等 自主点検(石割の湯合同)	・防火管理者を中心に委員会として日々自主点検を行った。 ・避難訓練は、年2回、利用者も参加して実際に近い形で訓練ができた。 ・隣接する石割の湯(山中湖観光振興公社)と合同で消防用設備等自主点検ができた。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
事故対策	利用者様一人ひとりの生活歴を重視し、穏やかに安心して生活出来る様、質の高い介護を確立する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリはっとの集計、事故対策会議での対策検討、事故防止の呼掛け。</li> <li>・デイサービスの荒天時(台風や大雪注意報等)の営業、送迎時の事故防止及びリスク管理の為に、その都度村と協議した。</li> <li>・ヒヤリはっど件数 総数 35 件 4月0件、5月1件、6月5件、7月3件、8月4件、9月2件、10月1件、11月1件、12月2件 1月6件、2月1件、3月1件</li> <li>・苦情件数 2件 ・相談件数 0件</li> <li>・事故件数 3件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリはっとの分析を基に事故防止の対策について積極的に引き続き取り組んでいく。</li> <li>・今年度も大雪着雪注意報や大雪警報があり、臨時休業1日、時間短縮営業が2回あった。</li> <li>・甲府地方気象台が発令する警報・注意報に基づき、デイサービスの荒天時の営業及び送迎時の事故防止について、その都度村担当課長とデイ管理者及び施設長が協議し決定した。</li> </ul>
衛生管理	利用者様の安全安心を確保するための感染予防計画の作成と、職員への教育・指導を行い感染の予防・防止に努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染予防等の啓発活動や感染予防の実践活動を行った。</li> <li>・職員の健康診断を実施</li> <li>・うがい手洗いの実施徹底</li> <li>・アルコール等による清掃方法、吐物処理、食器類の対処について実践学習</li> <li>・新型コロナウイルス感染及び季節性感染症の勉強会実施</li> <li>毎日:調理施設・調理器具及び使用水・調理等における点検、レジオネラ症防止対策自主点検</li> <li>随時:ろ過装置・薬注装置点検</li> <li>年2回:水質検査(レジオネラ属菌)</li> <li>年2回:害虫駆除・グリストラップ清掃</li> <li>年1回:風呂循環配管薬品洗浄</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月新型コロナウイルスに利用者1名職員2名が感染し臨時休業や入浴希望者のみ時短営業等対応をした。</li> <li>・感染症に対する知識を職員へ周知徹底致した。</li> <li>・うがい、手洗い、マスク装着の意識を高め、声掛けを絶えず行った。</li> <li>・山梨県社会福祉施設等エアロゾル感染対策強化事業により Air dog 3台を購入できた。</li> <li>・コロナ禍における介護サービス事業所等のサービス提供確保事業補助金申請決定</li> <li>・除菌洗浄剤やアルコール消毒等による清掃方法について職員間で協議し衛生管理に努めた。</li> <li>・調理室等の衛生管理に特に日々注意し点検を行った。</li> <li>・レジオネラ症防止対策に取り組み水質保持を心がける。</li> <li>・職員の健康維持にも取り組んだ。</li> </ul>
施設等維持管理	施設・整備管理の専属営繕職員が不在ではあるが、日常点検・定期点検を行い施設の良好な状態を維持できるように努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎日:車輛始動自主点検、浴室リフター自主点検</li> <li>随時:車輛整備・清掃点検、施設環境美化、施設修繕点検、備品管理点検</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時の運転は職員一同注意して運転するように周知した。</li> <li>・9/26 山中湖村福祉車輛日産セレナ老朽化により廃車となる。尚、令和5年4月末には博友会白雪の日産セレナを使用できることになっております。</li> <li>・老朽化による施設修繕については、山中湖村へ要望しています。</li> </ul>



委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
防 災	地震・火災等にスムーズな対応ができるように職員に継続的に教育を行っていく。	毎日 自主点検 随時 火気使用設備管理点検 4月 緊急時持出ファイル作成 6/4 第1回避難訓練(地震災害) 防災備蓄品整備 6/16 消防用設備等・特殊消防用設備等自主点検(石割の湯合同) 10/27 第2回避難訓練(水害災害) 12/15 消防用設備等・特殊消防用設備等自主点検(石割の湯合同)	・防火管理者を中心に委員会として日々自主点検を行った。 ・避難訓練は、年2回、利用者様も参加して実際に近い形で訓練ができた。 ・隣接する石割の湯(山中湖観光振興公社)と合同で消防用設備等自主点検ができた。
施 設 等 維 持 管 理	施設・整備管理の専属営繕職員が不在ではあるが、日常点検・定期点検を行い施設の良好な状態を維持できるように努める。	毎日: 車輦始動自主点検、 浴室リフター自主点検 随時: 車輦整備・清掃点検、施設 環境美化、施設修繕点検、備品管理点検	・送迎時の運転は、職員一同注意して運転するように周知した。 ・9/26 山中湖村福祉車輦日産セレナ老朽化により廃車。令和5年4月末に白雪の同車種借用予定。 ・老朽化による施設修繕については山中湖村へ要望している。

## 特別養護老人ホームふじあざみ 事業報告

### 1. 利用者の状況

令和5年3月末現在

#### ●特別養護老人ホーム（従来型）ふじあざみ

介 護 度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
御殿場・小山	0	1	8	18	5	32	6.4	23
裾 野	0	0	2	2	1	5	1.0	6
そ の 他	0	0	1	1	1	3	0.6	2
合 計	0	1	11	21	7	40	8.0	31

#### ●特別養護老人ホーム（新型）ふじあざみ

介 護 度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
御殿場・小山	0	2	9	6	3	20	4.0	3
裾 野	0	0	0	2	0	2	0.4	1
そ の 他	0	0	5	1	0	6	1.2	0
合 計	0	2	14	9	3	28	5.6	4

#### ●短期入所生活介護（ショートステイ）ふじあざみ

介 護 度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	1	2	25	16	15	14	4	77	11

#### ●通所介護（デイサービス）ふじあざみ

介 護 度	事業対象	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	1	8	6	12	11	5	2	1	46	5.7

## 2. 利用者・家族との連携

利用者に快適な生活をしていただくために、利用者様およびご家族に施設へのご理解をいただき、率直なご意見をいただくため、日頃より家族とのコミュニケーションを図るよう努めた。また請求書送付の際、ご家族に向けて利用者様の施設内活動での写真を同封(直接面会が出来ておらず、施設での様子をお伝えするため)している。リモート面会時は職員も積極的にご家族様と会話をし入居者様の日々のご様子をお伝えする事で連携を図った。

### ●家族会活動状況

新型コロナウイルス感染対策のため家族会活動の計画は未定

### ●外出・外泊状況

感染防止のため、実施なし

### ●面会の状況

リモート(オンライン)での面会を実施し、体調を考慮した方は特別面会の形でガウン等していただきながら実施した。

月別件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
リモート面会	0	10	4	16	20	18	11	13	15	16	10	13	146	12.1
特別面会	0	0	0	0	1	16	9	12	1	1	0	0	40	3.3
合計	0	10	4	16	21	34	20	25	16	17	10	13	186	15.5

## 3. 地域との交流・施設開放の取り組み

地域住民との交流を図る為、地域交流スペースの地域開放を積極的に行っていこうと考えていたが、感染症予防の観点から、地域交流スペースでの集まりを控えた。

## 4. 情報公開の取り組み

施設入口に重要事項説明書、事業報告書、決算書、事業計画書、予算書のファイルを設置し、利用者様・ご家族・来館者が常時閲覧できるようにしている。

## 5. 苦情解決の取り組み

生活相談員や介護員・看護師等がご家族と密に連携を取り、ご家族からの苦情に至らない相談等に 対応してきた。

また、事務室前にご意見箱を設置し、ご家族および利用者様から施設運営に関わる意見をいただけるよう努めた。

令和4年度 ご意見箱件数 5件

口頭、電話、連絡帳等のご意見数 20件

## 6. 主な年間行事

コロナ禍もあり、積極的なイベント等は控えたが、ユニット単位での行事等を行い入居者様に少しでも楽しんでいただけるよう努めた。

月	行事内容
4	お花見ドライブ 地区周辺のドライブを慣行
5	端午の節句(五月人形の飾り付け) 1階ロビーにて写真撮影

6	おやつレクリエーション	コロナウイルス感染の影響により中止
7	スイカ割り行事	ユニット単位で実施
8	花火大会	ユニットベランダに出て鑑賞会
9	敬老会	ユニット単位で実施
10	焼き芋行事	ユニット単位で分散し実施
11	開設記念	規模縮小にて開催
12	クリスマス会	新型コロナウイルスの影響により中止
1	もちつき大会	新型コロナウイルスの影響により中止
2	豆まき	ユニット単位で実施
3	ひな人形飾り	1階ロビーにて写真撮影

※各ユニットにて日々のレクリエーションを実施

## 7. クラブ活動の状況

日頃、外出機会の少ない利用者様に少しでも楽しい時間を過ごしていただきたかったが、コロナ禍につき、職員による施設内活動にとどまった。

## 8. 会議開催の状況

### ●管理監督者会議

開催時期：毎週第3月曜日

出席者：施設長、介護長、ユニットリーダー

主な議題：介護報酬の実績報告、物品発注の経過、入所予定の確認、職員の入職についての確認等

### ●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：施設長、介護長、各ユニット部署職員

主な議題：多職種参加のカンファレンス内容をユニット職員で共有し、統一したケアができるように会議を開催、ユニット業務の見直し、改善を検討。

## 9. 外部研修参加の状況

コロナ禍もあり施設内研修(定期勉強会)にとどまった。

虐待に関する研修と介護支援専門員に関する研修は感染対策を講じながら参加した。

月	内 容	職 種	人数
4月	地域ケア個別会議	介護支援専門員	1
3月	高齢者虐待についてのグループワーク(御殿場市主催)	介護、相談員	5

## 10. 研修会の状況

なし

## 11. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
リスク マネジメント	介護事故を防止し安全で適切な質の高い介護を提供する体制を確立する 安全な介護の提供で、利用者様との信頼関係を築く	毎月 定例委員会 4月 委員会活動の流れ、指針説明 5月 ヒヤリハット、事故報告書の 6月 (ヒヤリ、事故報告について) 7月 ヒヤリハット・事故報告書記入方法指導 8月 緊急時の対応について(臨時勉強会) 9月 各マニュアルの見直し、改正 10月 入浴、排せつ、食事介助方法見直し 11月 L字柵、センサーマット使用者の評価 12・1月 勉強会・委員会は感染状況から中止 2月 次年度予算作成 3月 1年間の反省、次年度活動計画	ヒヤリハット、事故報告書の記入がまだまだ統一出来てなかったり、ヒヤリハット記入の意識も薄かった。次年度は、シート、報告書を改良していく。
行 事	季節ごとの行事等を行い、利用者様にふじあざみでの生活を楽しんでいただく。	毎月第3火曜 誕生日会(ユニット毎) 毎月 定例委員会 4月 委員会活動説明、お花見ドライブ企画 5月 端午の節句飾りつけ実施 6月 おやつレクリエーション企画 7月 スイカ割り行事企画 8月 花火鑑賞会の企画と実施 9月 敬老会の企画と実施 10月 焼き芋企画と実施 11月 開設記念行事企画と実施 12・1月 感染状況から行事中止 2月 豆まき行事の企画と実施 3月 ひな人形飾りつけ実施	感染状況により中止となった行事もあったが、ユニット単位での行事も行えた。次年度は、感染対策を講じながら規模を拡大し行事の企画運営を行って行きたい。
身体拘束 虐待防止	入居者様の尊厳と主体性を尊重し、各職員が身体的・精神的弊害等の理解を深める 身体拘束・虐待に関する。 勉強会を開催し職員へ周知指導行う	3か月に1回 委員会開催 4月 指針、マニュアルの確認 7月 身体拘束についてアンケート実施 10月 高齢者虐待についての勉強会開催 1月 スピーチロックについての勉強会開催	勉強会に関してはそれなりの参加があり、虐待やスピーチロックについて学ぶことが出来た。 次年度は、サービスの質の向上をテーマに勉強会の企画をしていきたい。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
感染対策	施設内での感染症予防の計画立案 教育、研修等必要な措置の実施	毎月 定例委員会 4月 委員会活動と指針、マニュアル説明 5月 勉強会の実施(感染症について①) 6月 施設内感染用品の確認、補充 7月 手洗い指導の実施、マットレス乾燥実施 8月 ユニット内清掃チェック 9月 感染マニュアルの見直し 10月 ガウンテクニックの実施 11月 勉強会の実施(感染症について②) 12.1月 感染状況から中止 2月 感染予防備蓄確認、補充 次年度予算作成、1年間の振り返り 3月 次年度活動計画	感染状況により中止の月もあったが、感染についてのテクニックや勉強会など、動画配信等工夫をし行った。次年度は、シミュレーション教育を重点的に行っていく。
教 育	職員一人一人の資質向上に繋がるよう、毎月の勉強会やユニット発表会等を通じて積極的に働きかけていく	毎月 定例委員会 4月 委員会の流れ、勉強会の流れ 5月 勉強会(感染症について①) 6月 勉強会(事故対策について①) 7月 勉強会(食中毒について) 8月 勉強会(緊急時の対応①) 9月 勉強会(防災について) 10月 勉強会(高齢者虐待について) 11月 勉強会(感染症について②) 12月 勉強会(事故対策について②) 1月 勉強会(身体拘束について) 2月 勉強会(緊急時の対応②) 3月 1年間の活動報告、次年度活動計画	12月、1月と委員会の開催が出来なかつた方が、各委員会と連携し書面での勉強会とした。次年度は、介護の技術向上内容の勉強会の企画、運営を行って行きたい。
安全衛生	職員及び利用者の健康の保持と増進、心の健康にも留意し確実。円滑に実施できる環境の整備に努める	毎月 定例委員会 4月 委員会活動、規則説明 5月 危険予知活動の実施 6月 熱中症予防トピックス配布、掲示 7月 夜勤者健康診断の実施 8月 食中毒予防トピックス配布、掲示 9月 入居者様健康診断の実施 10月 メンタルヘルスの実施 11月 腰痛予防資料の配布、掲示 12・1月 感染状況から中止 2月 危険予知トレーニングの実施、次年度予算の作成 3月 職員健康診断の実施、次年度活動計画	コロナ禍もあり思うような委員会活動が出来なかつたが、メンタルヘルスにはそれなりに力を入れた。来年は、施設環境も含めた整備をしていく。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
給食・嚥下	・利用者様に合った食事内容の見直し衛生管理の指導 ・嚥下・摂食障害への対応・予防について助言指導・啓発 栄養課業務の改善及び利用者給食の内容充実を図る。	毎月 定例委員会 4月 委員会活動、規定等の説明 5月 入居者様嗜好調査の実施 6月 誤嚥・褥瘡リスク者ピックアップ 7月 リスク者の対応策の検討 8月 エアーマット・褥瘡予防マット使用状況確認 9月 誤嚥・褥瘡リスク者ピックアップ 10月 リスク者の対応策の検討 11月 入居者様の嗜好調査の実施 12・1月 感染状況から中止 2月 次年度予算作成、1年間の活動報告 3月 次年度活動計画	次年度は入居者様の嗜好調査を反映出来るような食事提供に努める。 マット等の管理をしやすいよう、もう少し簡単・見える化していく。
防 災	人的災害(火災等)の予防及び自然災害(地震等)時の被害の軽減を図る	毎月 定例委員会 4月 委員会活動、防災計画説明 5月 緊急連絡網(防災メール含む)作成 6月 防災備蓄品確認、補充 7月 通報訓練(ユニット) 8月 防災設備点検・消火訓練 9月 BCP 内容の確認と見直し 10月 防災設備の使用・自主点検 11月 秋の火災予防運動トピックス配布・掲示 12・1月 感染状況から中止 2月 次年度予算作成、1年間の振り返り 3月 次年度活動計画	施設全体での避難訓練は出来なかったが、ユニット単位の避難訓練は出来て良かった。次年度は施設全体で行えるようにしていきたい。

ふじあざみ リスクマネジメント委員会 活動報告別表

●令和4年度 ヒヤリ・はっと集計報告

場所 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
甲 斐	7	8	8	9	8	8	9	7	8	7	8	8	95
駿 河	8	7	7	8	7	7	8	7	9	7	6	7	88
信 濃	2	2	3	2	2	2	2	2	3	2	2	2	26
相 模	1	2	2	2	2	1	3	1	1	2	2	3	22
美 濃	—	—	—	—	—	1	2	4	1	1	2	1	12
デ イ	—	—	—	—	1	2	3	2	2	1	2	2	15
ショート	—	—	—	—	2	3	2	3	3	4	2	3	22
ユニット外	0	0	1	0	2	0	2	2	1	1	2	2	13
合 計	18	19	21	21	24	24	31	28	28	25	26	28	293

内容 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
転 倒	9	8	7	8	9	9	10	8	8	8	8	8	100
転 落	3	3	4	4	5	4	6	6	6	6	7	7	61
対人トラブル	0	1	1	0	3	2	3	2	2	1	1	2	18
離 設	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	3
異 食	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
暴言・暴力	1	0	1	1	1	1	2	1	2	1	2	2	15
不潔行為	1	1	2	2	1	2	3	3	2	2	2	2	23
誤 嚥	0	2	1	1	1	1	2	2	1	1	1	2	15
誤 薬	0	1	0	1	1	1	0	0	1	1	0	0	6
外 傷	2	1	3	2	2	2	2	2	3	2	2	2	25
そ の 他	2	1	2	2	1	1	2	3	3	2	3	3	25
時間帯 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
7時～13時	3	3	5	5	5	6	8	9	8	7	7	6	72
13時～19時	5	4	5	4	6	5	7	8	8	6	7	7	72
19時～0時	4	5	4	5	4	6	7	6	7	6	7	7	68
0時～7時	4	6	5	5	7	5	6	2	3	4	4	4	55
不 明	2	1	2	2	2	2	3	3	2	2	1	4	27

●令和4年度 事故集計報告

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
事故報告件数	1	0	1	1	0	1	1	1	1	2	1	1	11

# とらのこ保育園 事業報告

## 1. 利用状況 入所児童数：定員 90 名

月	乳児		1・2歳児		3歳児		4歳児以上		合計
	標準	短時間	標準	短時間	標準	短時間	標準	短時間	
4	6	0	23	1	18	0	35	3	86
5	6	0	27	1	18	0	34	4	90
6	6	0	28	1	19	0	34	4	92
7	7	0	29	1	19	0	34	4	94
8	8	0	30	1	19	0	34	4	96
9	8	0	31	0	19	0	34	4	96
10	8	0	31	0	19	0	34	4	96
11	8	0	31	0	19	0	34	4	96
12	8	0	30	1	18	1	32	6	96
1	8	0	30	1	18	1	31	7	96
2	8	0	30	1	18	1	31	7	96
3	8	0	30	1	18	1	31	7	96
合計	89	0	350	9	222	4	398	58	1,130

事業名	延べ利用人数
一時預かり保育	774人
延長保育	926人
休日保育	101人
病後児保育	37人

## 2. 主な年間行事

月	内 容
4	1日 入園式 15日 幼年消防任命式 15日 内科検診
5	13日 親子バス遠足(りす組以上) 16日 年長児救助隊見学(消防署に行く)
6	2日 歯科検診 10日 年長児花火教室
7	1日 プール開き 5日 とらのこまつり(園児のみ) 7日 七夕の集い 14日 じゃがいも堀り
8	31日 プール閉め
9	1日 総合防災訓練(引き渡し訓練) 23日 運動会
10	7日 秋の遠足(園児のみ) 21日 さつま芋ほり
11	4日 焼き芋 15日 年長児七五三を祝う 12・26日 保護者奉仕作業
12	10日 3・4・5歳児生活発表会 16日 もちつき 23日 クリスマス会
1	17日 年少児保育参観・懇談会 21日 ひよこ・うさぎ・りす組生活発表会参観 24日 年中児保育参観・懇談会 26日 年長児保育参観・懇談会
2	3日 節分の会 17日 幼年消防修了式・引継ぎ
3	2日 年長児お別れ遠足 11日 お別れ会 25日 卒園式



### 3. 会議開催の状況

#### ●リーダー会議

開催時期：毎月1回 出席者：主任保育士、副主任保育士、専門リーダー保育士

開催日	主 な 議 題
毎 回	・保育の問題点について・ヒヤリハット・苦情・要望他
4月20日	・コロナ対策について ・行事計画 ・自己評価について
5月18日	・保育方針について ・とらのこまつりについて
6月12日	・就業規則について ・七夕祭りについて
7月20日	・夏季保育及びプールについて ・保育の言葉かけについて
8月24日	・自己評価について ・引き渡し訓練について
9月16日	・運動会について ・奉仕作業について
10月19日	・感染症について ・環境研修について ・人権について
11月16日	・未満児、以上児会議 ・参観日について
12月14日	・環境研修について ・入園説明会について ・行事確認
1月18日	・環境研修について ・行事について
2月10日	・卒園式について ・入園説明会について
3月16日	・自己評価について ・入園式について

#### ●全体会議

開催時期：毎月第4水曜日 出席者：全職員

開催日	主 な 議 題
毎 回	・行事反省 ・各委員会より
4月1日	・クラス担任引継ぎ／保育指導計画作成
4月28日	・行事予定確認 ・マニュアル確認 ・コロナ対策について
5月23日	・保育参観について ・とらのこまつりについて
6月15日	・七夕まつりについて ・プール開きについて
7月28日	・防災訓練、運動会について
8月31日	・防災訓練の反省 ・運動会について
9月29日	・秋の遠足について
10月27日	・発表会、芋ほり、七五三について
11月24日	・生活発表会、クリスマス会について
12月22日	・保育参観について
1月26日	・節分の会、卒園式、お別れ会について
2月28日	・ひな祭り、お別れ遠足、卒園式、入園式について
3月25日	・入園式について ・次年度の行事等確認

#### ●以上児会議

開催時期：毎月1回 出席者：主任保育士、以上児各クラス代表

#### ●未満児会議

開催時期：毎月1回 出席者：副主任保育士、未満児各クラス代表

#### 4. 外部研修参加の状況

外部研修内容については全体会議等にて報告を行った。

月 日	内 容	職 種	人数
4月10日	御殿場市保育の会理事会 園長会にて	園 長	1
5月21日	静岡県保育士会東部「睦会」総会	主 任	1
6月 4日	御殿場市保育の会 「乳幼児の絵本と発達」WEB	保育士	1
6月23日	静岡県保育士会研修 「ドキュメンテーション」	副主任	1
7月5～7日	静岡県キャリアアップ研修 「保育支援・子育て支援」	保育士	1
7月20日	静岡県東部睦会 「運動遊び」	保育士	1
7月 27日	静岡県保育連合会 「保護者対応について」	保育士	1
8月23～24日	静岡県保育連合会東部支部 「ドキュメンテーションの基礎」	保育士	1
9月27～29日	静岡県キャリアアップ研修 「障害児保育」	保育士	1
10月25～27日	静岡県キャリアアップ研修 「保健衛生・安全対策」	保育士	2
10月31日	静岡県保育連合会 「幼児の発達に応じた保育内容」	保育士	2
11月25日	静岡県沼聴覚支援学校・交流保育協議会	園 長	1
11月28日	御殿場市発達支援研修会 WEB	保育士	1
12月27日	静岡県 WEB 「不適切な保育を未然防止に向けた研修」	保育士	30
2月21日	静岡県保育士会「睦会」	主 任	1

#### 5. 委員会事業報告

毎月1回委員会を開催し、園運営の環境整備、衛生面の職員周知徹底を基本に、職員会議にて報告し委員会の充実を図る。

委員長が必要性を認める場合は園長が委員会に参画し、運営の充実を図る。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
教 育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常に新しい知識・技能を吸収し、専門性の高い保育を目指すため、勉強会や研修を企画し実施する。</li> <li>・園内研修の充実を図り職員の活動意欲を高める。</li> <li>・2部制として職員全員の参加を基本とする。研修会を通じて職員間の連携と情報共有を図る。</li> <li>・「不適切な保育」の研修を受ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通じた園内研修 第1回 5～6月 ヨガ講習 第2回 10月 環境・玩具について研修(恩田社:講師依頼) ○「AED講習会」開催</li> <li>・原里地区一貫研研修の参加</li> <li>・県内外の外部研修参加(WEB)</li> <li>・衛生委員会との共同で、看護師による感染症の知識を学ぶ。</li> <li>・異動、退職者の送別の担当、贈り物を考案する。</li> <li>・御殿場市 WEV により全員が受ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染対策のため、各自用紙に記入し意見を出して、委員の集計で結果報告を行う。</li> <li>・職員全体で1つのテーマに取り組む事で保育に対する共通理解を深め、知識・資質の向上に繋がられた。</li> <li>・AED のパット交換の必要性の認識を持つ。</li> <li>・不敵切な保育に関する研修を皆で受けて共通理解を図ることができた。</li> </ul>

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
保健衛生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病気の対応、環境衛生の管理を定め、園児の健康保持・増進を図る。</li> <li>・アレルギー児の確認、周知を図る。又、変更は随時知らせる。</li> <li>・看護師による指導を受ける。</li> <li>・コロナ感染症予防対策として、手指消毒器・検温、大型空気清浄機設置して、常に稼働させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救急箱および各クラスの救急箱の管理(補充)</li> <li>・消毒液の回収・補充</li> <li>・感染罹患シート回収・集計</li> <li>・掲示板を設置して、定期的に感染症や衛生管理の手洗いの仕方等を掲示する。</li> <li>・感染予防講習会への参加</li> <li>◎コロナ感染対策として</li> <li>①以上児マスク装着。</li> <li>②食事の際パーティション利用。</li> <li>③黙食の呼びかけ。</li> <li>・園児への保健指導</li> <li>・アレルギー児の表を作成配布。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康管理について保護者や園児へも促せた。</li> <li>・アレルギー児の確認の為、各クラスで誤飲の無い様全体の表を作成し配布、顔写真を付けて周知を図る。</li> <li>・除去食の置き場所を作り、栄養士との声掛けで再確認をする。</li> <li>・衛生管理により感染症が流行らずに過ごせる。</li> <li>・コロナ感染が起きた際は院内感染対策委員の指示をうける確に指導する。</li> </ul>
環 境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人と物との環境が相互に関連し合い、子どもの生活が豊かになるよう計画的に構成する。</li> <li>・保育環境の整備、向上とともに、施設内外の設備遊具等の管理をする。</li> <li>・修繕の個所を見つけ業者に依頼する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用品、備品、教材等の管理、教材室の整理、整頓。</li> <li>・園庭遊具の安全確認。</li> <li>・定例委員会後に教材庫の見回りをして、整理整頓を行う。</li> <li>・ヒヤリハット・安全点検の管理</li> <li>・各クラスの不備を受け止め、園長に報告する。</li> <li>・空気清浄機の定期清掃。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月に2回の物品発注が習慣化する。</li> <li>・環境チェックシートをうまく活用できた。</li> <li>・ヒヤリハットは、確認をして安全を呼びかける事で意識が高まる。</li> <li>・職員に環境を整えるための物品を揃えることで整頓の意識を高められた。</li> </ul>
広報・写真	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月職員紹介写真撮影をして掲示する。</li> <li>・掲示板の壁面装飾。</li> <li>・写真、HPの管理。</li> <li>・園児の生活風景を写真として記録し、保護者も子どもの成長を感じられるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・画像データ管理、印刷関係、備品の管理</li> <li>・壁面、掲示物管理</li> <li>・カメラ関係備品の管理</li> <li>・HPの更新</li> <li>・園内の壁面装飾</li> <li>・行事におけるスライド等製作</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どものための壁面構成で四季、行事への関心を高めることができた。</li> <li>・誕生会の集合写真に背景を付けて工夫をして盛り上げられた。</li> <li>・HPの更新を定期的に行うようにした。</li> </ul>
食 育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育に関する年間計画を定め実施のサポートをする。</li> <li>・食物を育てる楽しさ、調理や食事の楽しさを知らせる。</li> <li>・身近な食材に興味関心を持たせ、食物を大切にすると食欲に繋がっていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育実践の計画を立て、準備に携わる。(サツマイモの苗付、草取り等)</li> <li>・食育ひろば(掲示板)作成</li> <li>・食育だよりの発行。</li> <li>・畑の管理(草取り)をしながら作物の成長を知る。</li> <li>・食育のアンケートを配布、結果を報告する。(年長児)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育便りでは、保護者への関心を高められた。</li> <li>・食育ひろばを利用し、園児が興味を持てるクイズなどを掲示することで、多くの園児が立ち寄り関心が高まった。</li> <li>・白雪の畑を借りて、身近な場所で観察しながら、収穫を楽しむことが出来た。</li> </ul>

# 菜の花こども園 事業報告

## 1. 利用状況

入所児童数：定員 90 名

月	乳児	1・2歳児	3歳児		4歳児以上		合計		
	保育認定	保育認定	教育標準時間認定	保育認定	教育標準時間認定	保育認定	教育標準時間認定	保育認定	合計
4	4	23	4	15	3	33	7	75	82
5	4	23	4	15	3	33	7	75	82
6	5	23	4	16	3	33	7	77	84
7	6	23	4	16	3	34	6	79	85
8	7	24	3	17	3	33	6	81	87
9	7	23	3	17	3	33	6	80	86
10	8	23	3	17	3	33	6	81	87
11	8	23	3	17	3	32	6	80	86
12	8	23	2	17	3	32	5	80	85
1	8	23	3	16	3	32	6	79	85
2	9	23	3	16	3	32	6	80	86
3	9	23	3	16	3	32	6	80	86
合計	83	277	39	195	35	392	74	947	1,021

保育事業名	延べ利用人数
一時預かり保育	488人
延長保育	864人
休日保育	71人
病後児保育	90人

## 2. 主な年間行事

月	内 容
4	3日 入園式 7日 じゃがいも植え 8日 お楽しみ会 18日 IFC 任命式
5	9日 消防署見学 13日 さつま芋の苗さし
6	4日 チャイルドサッカー(5歳児) 14日 花火教室 22～24日 保育参観(3歳以上児) 24日 レッツ5食育事業
7	1日 プール開き 5日 交通安全教室 7日 七夕の集い 16日 菜の花まつり 28日 一年生交流会(中止)
8	28日 足柄地区体育大会(中止)
9	1日 総合防災訓練 菜の花の丘敬老会(中止)
10	3日 町民体育大会(中止) 8日 運動会(3歳以上児) 17日 お買い物ごっこ 19日 レッツ5食育事業 20日 遠足 21日 IFC 防火広報 31日 ハロウィン

月	内 容
11	1日 足柄駅金太郎除幕式(5歳児) 4日 小山高校生との交流 6日 足柄地区文化祭
12	10日 生活発表会 19日 交通安全教室(延期) 22日 クリスマスコンサート 菜の花の丘クリスマス会(中止) 23日 小山高校野球部との交流
1	7日 おめでとうの集い 18日 足柄小学校訪問 19日 0,1歳保育参観 27日 レストランごっこ
2	3日 節分集会 7日 IFC修了式 15日 2,3歳児保育参観 17日 観劇ぴよぴよ 21日 4,5歳児保育参観 24日 卒園遠足サファリパーク(5歳児) 25日 小山町生涯学習フェスティバル
3	3日 雛祭りの集い 6日 セラピー犬訪問 15日 お別れ会 18日 卒園式

### 3. 会議開催の状況

#### ●リーダー会議

毎月第1水曜日 出席者：主任保育士、副主任保育士、専門リーダー保育士

主な議題：保育の質の向上にむけて、ヒヤリハット、苦情・要望対応、リスクマネジメント

#### ●以上児会議

毎月第2水曜日 出席者：主任保育士、以上児各クラス代表

主な議題：行事について、共通理解しておきたいことの確認

#### ●未満児会議

毎月第2木曜日 出席者：主任保育士、未満児各クラス代表

主な議題：行事について、共通理解しておきたいことの確認

#### ●職員全体会議

毎月第3火曜日 出席者：全職員

開催日	主 な 議 題
毎 回	・行事の確認 ・各クラスより報告、連絡 ・栄養課、看護師、事務より連絡
4月 1日	・入園式について・保育、教育理念の確認 ・マニュアルの確認 ・保育の形態について ・本部からの連絡 ・勤務について
4月 19日	・親子遠足について ・ヒヤリハットについて
5月 17日	・菜の花まつりについて ・給食、おやつ配膳について
6月 21日	・保育参観について ・プールについて ・職員態勢について
7月 12日	・菜の花まつりについて
8月 23日	・夏野菜の収穫について ・運動会について ・引渡し訓練について
9月 20日	・運動会について(未満児運動会ごっこ含む) ・保育の手引きについて
10月 18日	・保護者作業について ・書類について
11月 15日	・発表会について ・保護者対応について
12月 16日	・保育参観について ・不適切保育について
1月 17日	・不適切保育研修の振り返りについて ・新園について
2月 14日	・保護者アンケート結果について ・新年度、進級にむけて
3月 15日	・来年度の行事予定について ・卒園式について

#### 4. 外部研修参加の状況

外部研修内容については全体会議等にて報告を行った。

月 日	内 容	職 種	人数
4月14日	小山町特別支援教育研修会「特別支援教育の推進について」	保育士	1
4月26日	静岡県保育連合会所長研修会「子どもの学びをつなぐ保幼小接続」	園 長	1
5月12日	保育連合会東部支部施設長研修会「SDGsについて」	園 長	1
5月14日	小山町こども園の会研修「防災講座」「保育研究発表」	園 長 保育士	1 16
5月21日	保育士会東部睦会「子どもをしっかりと発達させる保育」	園 長	1
5月25日	こども園・小学校合同研修会「幼稚園教育と小学校教育の接続・連携について」	保育士	1
6月23日	保育士・保育教育研修会「対話を導くドキュメンテーション」	保育士	1
7月5～7日	キャリアアップ研修「保護者支援・子育て支援」	保育士	1
7月20日	保育所職員研修会「運動遊び」	保育士	2
7月22日	衛生・栄養講習会「最近の食品衛生事情」	調理師	1
7月22日	リーダーセミナー「チーム力を高めるためのミドルリーダーの役割」	保育士	1
8月4日	小山町特別支援教育研修会「特別支援教育スキルアップ」	保育士	1
8月23～24日	中堅保育者研修会「ドキュメンテーションの基礎と活用」「愛と感受性を育てる自然遊びの勧め」「IからWEにつながるリーダーシップコミュニケーション」	保育士	2
9月1日	小山町こども園の会研修「子どもの育ちと保育者の専門性」	保育士	2
9月27～29日	キャリアアップ研修「障害児保育」	保育士	2
10月13・18・19日	キャリアアップ研修「食育アレルギー」(eラーニング)	保育士	1
10月25～27日	キャリアアップ研修「保健衛生・安全対策」	保育士	2
10月25・26日	防火管理者講習	保育士	1
10月31日～ 11月1・2日	キャリアアップ研修「幼児教育」	保育士	1
11月 11.15.18日	キャリアアップ研修「乳児保育」(eラーニング)	保育士	1
1月18日・ 2月15日	東部支部保育者研修会「保護者対応を考える」	園 長	1
2月10日	保育士・保育教諭研修会「子どもかがやく食育実践の進め方」	保育士	1
2月16日	保育所職員研修会「職場の人間関係」	保育士	1
2月16日	小山町特別支援教育研修会「みんなで子どもの問題に取り組むために」	保育士	1
2月21日	やまなみ保育士会「ドキュメンテーションの導入と活用」	園 長 保育士	1 2

## 5. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
環境	人・物・場などの環境が相互に関連し合い、子どもの活動が豊かになるよう計画的に構成する。保育環境の整備・向上とともに、施設内外の設備・遊具等の管理をする。	保育室・園外 共同スペースの環境点検 ヒヤリハットシートの管理、集計 教材の点検・補充・整頓 花壇や道路側の球根播種作業 芝生の管理 教材倉庫、外倉庫の整備と管理 毎月：園内一斉清掃、避難訓練計画 3月：1年の反省、来年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリハットを集計することでどの時期、曜日、時間帯が多いかがわかり注意喚起できた。</li> <li>・ヒヤリハットの事案を検証し、各クラスや園庭の危険箇所を確認しマップ作りをした。</li> <li>・園内一斉清掃では、日頃行き届かない所にも皆で協力して行えた。</li> <li>・花壇は種まきの時だけでなく、花が咲いた様子も記録していく。</li> <li>・芝の管理は講習を行い委員会以外の先生にも協力してもらうようにする。</li> </ul>
保健衛生	児童および職員の健康保持・増進のために、施設内外の環境衛生管理を行う。	毎月：定期委員会、月末に各救急箱の回収・点検・補充等の管理・おたより配布、緊急処理セットの確認・補充、毎月2回消毒液の管理 随時：掲示板にて情報提供、コロナ感染予防、空気清浄機清掃 4月 予防接種表配布、病気・アレルギー児童対応リスト配布、内科健診 5月 歯科健診、 6月 冷暖房目安表示、AED講習 7月 熱中症対策 8・10月 園児への保健指導 1月 嘔吐処理研修、エビペン研修 2月 園児への保健指導、インフルエンザ注意喚起の掲示、室内の温度・湿度の管理 3月 1年の反省、来年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対策として、引き続き園内消毒、換気をこまめに行った。また、感染予防の一環として、手洗い指導を以上児対象に行った。</li> <li>・嘔吐処理研修実施。資料を配布し動画を視聴。質疑応答を行う。来年度は全員受けられるように予備日を設ける。</li> <li>・手洗い、うがい指導は感染予防として継続して行っていく。</li> <li>・来年度はエビペン研修を職員全体対象に行いたい。</li> <li>・AED研修は3回に分け行い、全員参加することができた。</li> <li>・空気清浄機の清掃を看護師中心にこまめに行った。</li> </ul>

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
教 育	常に新しい知識・技能を吸収し、専門性の高い保育を目指す。 研修会を通して職員間の連携と情報の共有を図る。	毎月 定期委員会、発達に応じた教材・玩具の管理 随時 各年齢に合わせたおはなしの会実施、外部研修資料配布 4月 指導計画の確認と実践 5月 研修、内容決定 6月・1月 全体研修 3月 1年間の反省、来年度の計画	・リトミック研修ができなかったため、来年度は行う。 ・保育目標を掲示し読み上げを行うことで、職員の意識へと繋がっている。 ・読み聞かせ実施。担任以外の保育者が行うことで、園児たちが興味を持って聞く姿があった。 ・絵本に限らず、エプロンシアターや紙芝居を取り入れたり、職員による劇を行ったりしたい。
食 育	(児童)食物を育てる楽しさを味わう。 楽しく食事をする。 食材に興味・関心をもつ。身近な食材にふれる。	年間 食育ひろば掲示、クッキング保育、年長児給食室の手伝い 4月 ジャがいも植え 5月 さつまいも苗さし、さといも植え 6月 野菜の苗植え 7月 ジャがいも収穫 8月 夏野菜収穫 10月 レッツ5キッチン 11月 さといも・さつまいも収穫 1月 おせち料理・さいとやき団子の飾りつけ、レストランごっこ 3月 お別れ会リクエスト献立 食育アンケート、1年の反省、来年度計画	・畑(野菜作り)はクラスの先生を中心に計画、実行することができた。 ・感染対策をしながら自分で食べる物のクッキングを楽しめる機会を設けることができた。(以上児) ・未満児向けに果物のカットを目の前で行うことができ、食への興味へと繋げることができた。 ・保護者向けに人気メニューの配信をした。好評だったので、今後も続けていきたい。
広報・写真	壁面装飾により、園児や保護者が季節を感じると共に、会話を生みコミュニケーションをとり、楽しい環境で過ごしてもらおう。園での生活風景を写真で記録し保護者へ伝え成長を感じてもらおう。園のHPを活用し、行事や子育て支援活動等について発信し地域に知ってもらおう。	毎月 画像データ管理、印刷関係備品の管理、HPの更新 年間 壁面装飾、掲示物管理、コードモン導入による書式の検討、管理方法、コードモンによる写真データ管理 4月 データ管理方法の確認 11月 発表会壁面製作 2月 卒園式シアター製作、お散歩マップ製作、掲示 3月 1年間の反省、来年度の計画	・子ども達が季節を感じられるような壁面作りを行った。壁面は持続的に使用できるようにラミネート加工したり、見て楽しめる工夫もしたりしても配慮した。 ・保護者には個人情報同意書を提出してもらったが、常にネットでの情報管理に努めるよう、職員には確認した。 ・誕生日メダルや新年度準備は早めにお知らせすることで計画的に進めることができた。

附属明細書 該当事項はありません。

以上